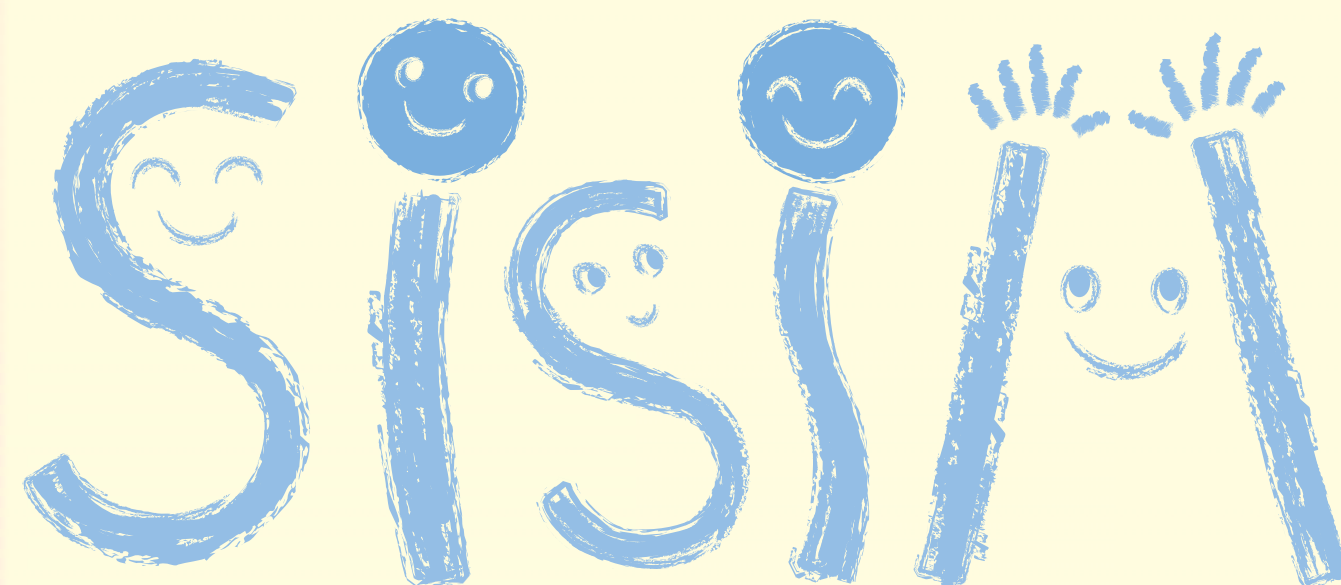


SAI-PRESS

サイプレス

2013.1 Winter

Vol. 75



第17回 HPコンテスト2012 入賞者発表

平成24年 SISIA10大ニュース
彩の国ビジネスアリーナ2013 開催のお知らせ

■ホームページコンテスト 2012

小・中学生の部 最優秀賞

タイトル 「雷」

松伏第二中学校 寄川 直輝



一般の部 最優秀賞

タイトル 「庭園都市、京都をゆく kyoto cycle」

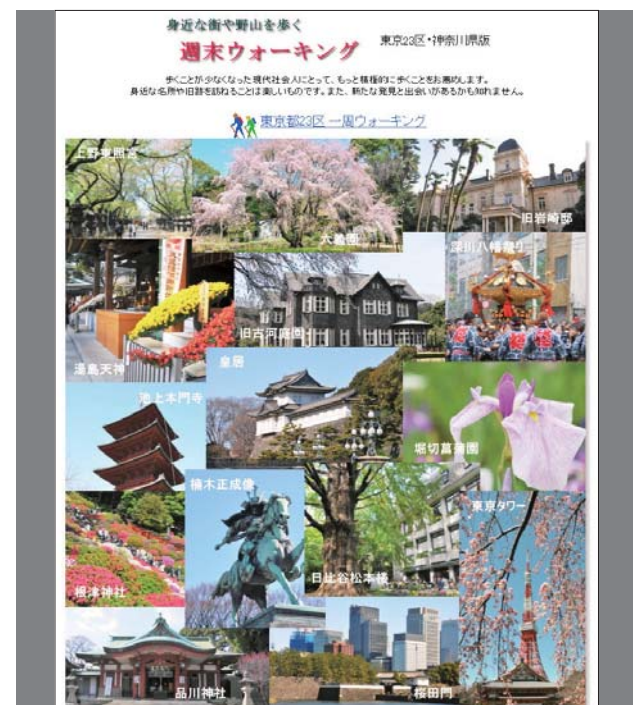
自営業 山谷 幸司



シニアの部 最優秀賞

タイトル 「週末ウォーキング」

㈱スカイソフト／情報サービス 西田 忠夫



協会会員の部 最優秀賞／FM NACK5賞

タイトル 「はじめよう禁煙 ～実は自己分析が大切!??～」

㈸フジミック埼玉／情報処理業 深町 翔太



ホームページコンテスト2012

埼玉県知事賞／特別賞 富士通賞

タイトル「受験生、作曲家になる。」 幸手中学校 山根 春香



経済産業省 関東経済産業局長賞

高校・大学・専門学校の部 最優秀賞

サンケイリビング新聞社賞

タイトル「ひばりの挑戦～富士吉田のためにできること～」

山梨県立ひばりが丘高等学校 小佐野 伊吹 他1名



さいたま市長賞

タイトル「小江戸散策」 尚美学園大学 近藤 啓史 他3名／お茶の横



総務省 関東総合通信局長賞

タイトル「集中豪雨対策ネット」

一般社団法人アーシタン 濱田 真澄 他2名



高校・大学・専門学校の部 優秀賞／日刊工業新聞社賞

タイトル「地球を守ろう エコライフ!!」

県立浦和工業高等学校 松田 弘樹



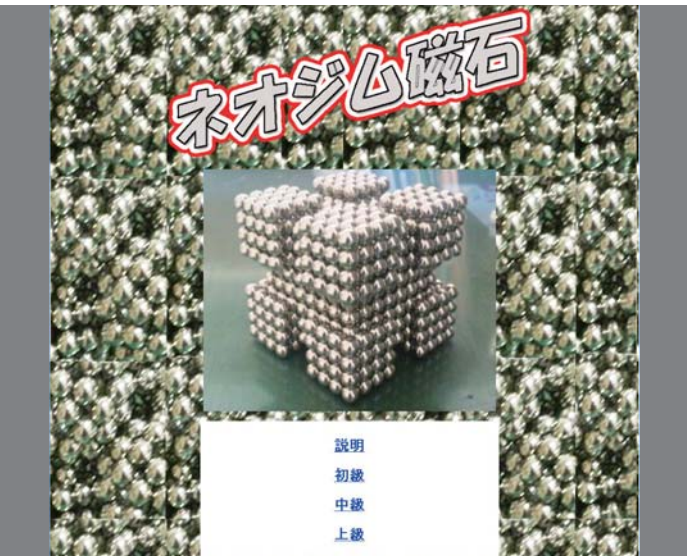
小・中学生の部 優秀賞

タイトル「コンピュータについて」 松伏第二中学校 太田 弘樹



麒麟ビール賞

タイトル「ネオジム磁石」 中央情報専門学校 山内 里久斗 他3名



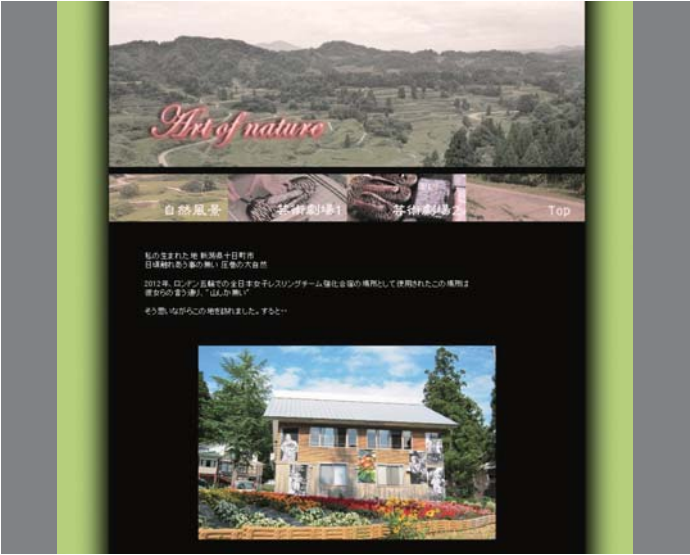
大宮アルディージャ賞

タイトル「はじめよう! 少林寺拳法」 AGS㈱/システムエンジニア 藤田 ひとみ



協会会員の部 優秀賞

タイトル「Art of nature」 AGS㈱／情報処理 牧田 大輝



埼玉新聞社賞

タイトル「我家を彩る花と花言葉」 会社員／冠婚葬祭業 大出 教雄



浦和レッドダイヤモンズ賞

タイトル「日本の河川」 松伏第二中学校 会田 樹希





SISIA

SAI-PRESS

Vol. 75

2013.1

winter

いつも新鮮 SISIA のコンテンツ

<http://www.sisia.or.jp/>



挨拶 会長 小川 修一 …… 2

新年のご挨拶「通商産業政策の地方分権化」

埼玉県知事 上田 清司 …… 3

平成24年 SISIA10大ニュース …… 4

第17回ホームページコンテスト2012

入賞者発表 …… 6

彩の国ビジネスアリーナ2013 開催 ……12

地域連携事業

～IT 活用経営支援ネットワークで

IT 利活用の地産地消実現を～ その5 ……16

世界情報技術会議 (WCIT 2012) 参加報告 ……18

首都圏情報団体合同ビジネス交流会 ……25

ANIA 宮崎大会レポート ……26

アジア・オセアニアコンピュータ産業機構 (ASOCIO)

ICT Summit 2012 参加報告 ……30

中小企業人材確保推進事業

障がい者雇用促進法の改正について

社会保険労務士 阿部 真弓 ……33

システム技術部会 活動報告

平成24年9月～平成24年11月 ……36

社員教育・人材育成に関するアンケート

調査結果 ……40

会員企業訪問

阿部社会保険労務士事務所 ……44

私のストレス解消法

株式会社アーベルソフト 鈴木美由紀 ……46

行事報告 ……47

編集後記・編集委員 ……48



新年のご挨拶

公益社団法人 埼玉県情報サービス産業協会
会長 小川 修一



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

当協会は昨年4月、設立以来18年間の「地域情報高度化による地域経済振興」の諸事業を推進してまいりました実績が評価され、地域情報サービス産業団体として全国的にも初めて公益社団法人としてスタート出来ました。これもひとえに、会員皆様並びに関係者各位のご支援・ご協力によるものと厚く御礼申し上げます。

情報サービス産業を取り巻く環境は、円高・エネルギー問題・政治の混迷などにより日本経済が低迷している今日、厳しい状況が今年も続くものと思われます。

しかし、我々の情報サービス産業はすでに全産業に無くてはならないインフラ産業として、その役割はますます重要かつ大きいものになっております。IT無くして経済の振興発展は望めません。

平成24年度も残り3ヵ月となりましたが、1月17日には「ホームページコンテスト2012」の表彰式、賀詞交歓会が行われます。1月30・31日には23年度から取り組んでおります地域連携事業のメインイベントとしての「ビジネスアリーナ2013」が「さいたまスーパーアリーナ」で開催されます。皆様のご参加よろしく願いいたします。

また、IT利活用の地産地消の推進による地域経済振興を目指す「IT活用経営支援ネットワーク会議」も経済産業省関東経済産業局・総務省関東総合通信局・埼玉県・さいたま市をはじめ関係各位のご協力・ご支援により推進しております。

今一度、会員・関係者各位の皆様にご更なるお力添えをお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

「通商産業政策の地方分権化」

埼玉県知事 上 田 清 司



埼玉県情報サービス産業協会の皆様、明けましておめでとうございます。健やかに平成25年の新春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

昨年、我が国では国民の審判があり、新たなスタートを切るためのリーダーが誕生しましたが、国のガバナンスは以前に比べて格段に弱くなっていると感じています。

私は、我が国における増え続ける国家債務や社会保障費などの様々な問題には、生産年齢人口の減少による人口動態の変化と経済のグローバル化による国際競争力の低下という二つの要因があると考えています。

そこで、埼玉県ではこうした大きな変化に対応するための取組を進めています。

創エネや省エネのまちづくりを行う「埼玉エコタウンプロジェクト」は既存の市街地で事業を進め、地元企業を中心に取組を展開して地域産業を興し育てていきます。

「健康長寿埼玉プロジェクト」では、生活習慣病を減らすことに取り組み、社会保障制度に対する負担を減らすと同時に高齢者が新たな活躍をすることを期待しています。

「埼玉版ウーマノミクスプロジェクト」では、女性の社会進出を一層進め、社会や経済の活力につなげていこうと考えています。

このように、課題を解決しながら産業を興し雇用につなげ活力を取り戻すことを意識しています。

これまで他国との通商政策は国が中心となっていくものと考えられていましたが、地方自らが外国政府と直接交渉をして経済交流を活性化することもできるのです。

このため、産業政策を積極的に行うことはもとより、通商産業政策全体に地方が主体的に取り組む、いわば「通商産業政策の地方分権化」が必要だと考えています。

そこで、県では今後の世界経済を引っ張っていくアジアの活力を積極的に取り込むための体制を整備するとともに、日本の優れた技術とシステムを提供することによりアジアの諸問題の解決に貢献し、双方が発展していくという関係づくりを進めていきます。

日本の対外純資産残高は253兆円と世界一です。また、国際特許出願件数と民間も含めた科学技術研究費はアメリカに次いで世界第2位、対人口比の研究者数は世界一です。日本のポテンシャルはまだ高く、これを生かすためにも地方が様々なことをどんどん行っていくべきです。そして、その成果を目に見える形にして地方同士が競争することで日本は復活すると考えています。

本県では、これまでの枠組みにとらわれず、産業興しと雇用づくりを意識して新たに富を創造する取組に果敢に挑戦し、現状を突破するモデルを構築していきます。埼玉県が日本を引っ張っていく年にするよう各界各層の県民の皆さんと一緒に取り組んでいきます。

平成24年

SISIA10

〈国内外の主なニュース〉

- 1月3日 東洋大が箱根駅伝総合優勝
- 1月13日 野田改造内閣が発足
- 2月27日 半導体メモリー世界3位のエルピーダメモリーが破綻
- 3月11日 東日本大震災から1年。岩手、宮城、福島
の被災3県をはじめ列島各地で追悼行事が行われた
- 4月22日 放鳥トキのひな誕生、自然界で36年ぶり。5
月19日までに計8羽が生まれた
- 5月21日 金環日食が平安時代以来932年ぶりに広範囲
観測
- 5月22日 自立式電波塔としては世界一の高さ634メー
トルを誇る東京スカイツリーが開業
- 6月2日 英国で2～5日、エリザベス女王即位60年の
祝賀行事が行われ、全英各地は祝賀ムードに
包まれた
- 6月23日 東北新幹線が開業30周年を迎え、開業当時の
200系車両が大宮－盛岡間を記念運行した
- 7月3日 渡良瀬遊水地が県内初のラムサール条約に登
録された
- 7月27日 第30回夏季五輪ロンドン大会が開幕。日本は
史上最多38個のメダルを獲得した。県内選手
も活躍
- 8月10日 韓国大統領が竹島に上陸強行
- 9月11日 尖閣国有化で日中関係悪化
- 9月21日 米アップルが新型の高機能携帯電話「iPhone
5」を発売した
- 10月8日 ノーベル生理学・医学賞に山中教授
- 10月23日 五輪と世界選手権で13連覇のレスリング女子、
吉田沙保里選手に国民栄誉賞
- 11月3日 プロ野球の読売巨人軍が3年ぶり22度目の日
本一
- 11月6日 米大統領選で民主党のバラク・オバマ大統領
が、共和党のミット・ロムニー候補を破り再
選された
- 12月16日 衆院総選挙が行われ自民党が圧勝した



第16回 HP コンテスト2011表彰式



「公益社団法人」認定書
埼玉県知事より手交



第1回埼玉IT利活用経営支援
ネットワーク会議



学校と企業との就職交流会
(上：学校側 下：企業側)



WCIT カナダ・モントリオール大会

大ニュース



彩の国ビジネスアリーナ2012



第1回定時総会



第17回チャリティーゴルフ大会



ASOCIO スリランカ大会

〈SISIA の主なニュース〉

- 1月19日 第16回 HP コンテスト2011表彰式
賀詞交歓会
- 1月25日～26日 彩の国ビジネスアリーナ2012
- 2月2日 クラウドセミナー
「クラウドビジネスへの挑戦」
- 3月2日 第18回ボウリング大会
- 3月22日 「公益社団法人」認定書 埼玉県知事より手
交される
- 3月28日 第31回通常総会
- 4月1日 「公益社団法人」として登録完了。新発足
- 5月9日 埼玉県会計監査
- 6月12日 平成24年 第1回定時総会
公益社団法人化記念講演会
公益社団法人化記念パーティー
- 6月28日 第1回埼玉 IT 利活用経営支援
ネットワーク会議
- 7月11日 第1回ビジネス交流会
- 7月18日 地域連携事業全国会議
- 8月10日 16大学合同企業説明会
- 9月21日 ビジネス一泊研修会(～22日)
- 9月22日 ビジネス部会ゴルフコンペ
- 9月25日 第17回チャリティーゴルフ大会
- 10月2日 学校と企業との就職交流会
- 10月21日～25日 WCIT カナダ・モントリオール大会
- 11月7日～10日 ANIA 宮崎大会
- 11月14日～17日 ASOCIO スリランカ大会
- 12月14日 地域連携事業連絡全国会議



「公益社団法人」認定書

第17回 ホームページコンテスト2012 入賞者発表



第17回のホームページコンテストに数多くの作品を応募頂きありがとうございました。正式な作品数は、72作品167名の応募を頂きました。

審査については、10月に協会理事とホームページコンテスト部会員による Web一次審査、ホームページコンテスト部会員による二次審査を経て11月22日（木曜日）に最終審査会を実施いたしました。

最終審査会は、ホームページコンテスト審査委員長（埼玉大学池口教授）を中心に後援団体、協賛企業、協会理事、ホームページコンテスト部会員による厳選なる審査会を実施しました。

当協会のホームページコンテストは、自由な発想から創られた作品を応募頂くものであります。この主旨に呼応した作品には、毎回審査員に驚き、感動、感心を与えてくれます。今回のコンテスト応募作品は、審査員をうならせる作品が多く出品され審査員を大いに悩ませました。そのような中審査員のハートをつかみ受賞した作品及び制作者を次の通り紹介させていただきます。



審査委員長講評 埼玉大学大学院 理工学研究科教授 池口 徹



皆さん、新年明けましておめでとうございます。今年も、埼玉県情報サービス産業協会のホームページコンテスト表彰式のシーズンとなりました。今年も、例年以上に、多くの皆様より、素晴らしい作品を応募していただきました。

ありがとうございました。

今年の本ホームページコンテストの審査会も、第一次審査から最終審査まで、審査員一同、悩みながらの選定となりました。

埼玉県情報サービス産業協会のホームページコンテストの特徴は、高度な技術レベルが要求されるのではなく、表現内容についての皆さんの想いが重視されます。最近は情報発信手段も多様化しており、様々な方法

で、皆さんの考えを発信することが可能となっています。これからも、ネットワークを用いた情報発信、情報表現について新たな方法が生み出されていくでしょう。この意味で、新しい技術を知り、それを修得することも重要ではありますが、技術革新は目覚ましく、既存の技術はすぐに陳腐化します。

しかし、どのようなことを発信するのか、それをどのように表現するのか、いかにして伝えるのか、ということこそが重要であり、これはどの時代においても普遍的なことです。この意味において、埼玉県情報サービス産業協会が主催するホームページコンテストのように、内容を重視するコンテストが非常に重要となるのだと考えています。

これからも、皆さんの素晴らしい情報発信をお待ちしています。



埼玉県知事賞／富士通賞

受験生、作曲家になる。

幸手市立幸手中学校 山根 春香



この度は埼玉県知事賞という最高の賞にご選出いただきありがとうございます。一昨年、昨年に続き入賞することができて本当にうれしいです。

さて、ホームページ作成を始めてはや3年、ピカピカの1年生だった私は受験を間近に控えた最上級生になりました。テストやら勉強やらに追われる中で、刻々と近づいてくる“締切”の二文字。何と

か家の中でできるおもしろいテーマは!?寝ぼけまなこで画面を見つめ、無い知恵をふりしぼった末に誕生したのがこの「受験生、作曲家になる。」でした。

結局完成するのは締切当日になってしまいましたが（去年もそうだった気が…）夜中に突然送りつけられた試作品をチェックし、優しいアドバイスを下さった顧問の柿沼先生、ありがとうございました。毎度毎度付きあってくれる部員のみんなにも改めて“ありがとう”を言いたいです。これから勉強に受験にもっと忙しくなりますが、3年間で培った個性と遊び心を大切に、頑張っていきます！



さいたま市長賞

小江戸散策

尚美学園大学 近藤 啓史(他3名)



締切の1ヵ月前に大学でポスターを見つけ参加を決めました。

そこから友人達に声をかけ、計画を練り、ホームページをつくりあげていきました。コンテンツを充実させるための取材中、知識不足による勉強等、期限に追われながらの作業が続きましたが、このような賞を頂けて、メンバー全員とても嬉しく、努力が報われたと感じています。今回のような結果が得られたのは、御協力頂いた皆様のおかげです。特に、取材を快く承諾して下さいった企業の方々には感謝しきれません。私一人では形になることすら出来なかったでしょう。皆で意見を出し夜遅くまで作業をしたことが、市長賞という成果に繋がったのだと思います。

メンバー、協力して下さいった企業の皆様、そして私達のホームページを選んで下さった審査員、並びに関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。ありがとうございます。

メンバー、協力して下さいった企業の皆様、そして私達のホームページを選んで下さった審査員、並びに関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。ありがとうございます。



総務省 関東総合通信局長賞

集中豪雨対策ネット

一般社団法人アーシタン

濱田 真澄(他2名)



大変光栄に思います。

埼玉県をはじめ、各地の町おこし関連に携わる活動をしておりますが、その中で災害に関しても情報発信が必要だと痛感したのが作成のきっかけです。このような賞をいただいたことを励みに、ホームページの内容を更に充実し、皆様のお役に立てるものに育てていきたいと考えています。

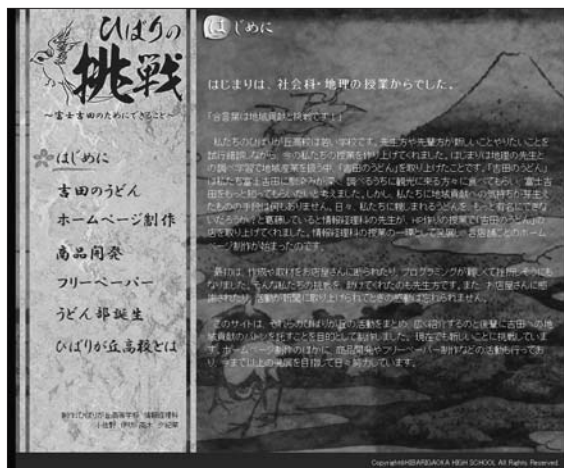
作成の苦労話としては、いかに項目を見やすく・わかりやすくするかということと、デザインのバランスに悩んだということが挙げられます。本当にありがとうございました。



経済産業省 関東経済産業局長賞／高校・大学・専門学校の部 最優秀賞／サンケイリビング新聞社賞

ひばりの挑戦 ～富士吉田のためにできること～

山梨県立ひばりが丘高等学校 小佐野 伊吹 (他1名)



この度は、このような素晴らしい賞を頂きまして、誠にありがとうございます。私たちひばりが丘高校情報経理科の活動をまとめた Web サイトがこうして評価を頂きました事を、とても嬉しく、誇らしく思います。

制作にあたりましては、制作メンバー

がそれぞれに多忙だった事もあり、限られた時間の中でデザイン・コーディングを分担し取り組みました。特に苦労したのは、文章量の多い内容を CSS で調整していく事と、サイトのロゴマークやアイコンをつくる事です。Photoshop、Dream weaver などのソフトを使いこなすのは大変でしたが先生のアドバイスもあり、どうにか形にすることができました。また、このコンテストを通じて、先輩方や同級生の授業の成果を紹介することができて嬉しいです。



小・中学生の部 最優秀賞

雷

松伏町立松伏第二中学校 寄川 直輝



初めに、最優秀賞を頂けて大変光栄です。このような賞を頂けるとは思っても見ませんでした。

さて、僕は今回「雷」をテーマにホームページを作成しました。一口に雷といっても様々な種類があるので、それを種類ごとにまとめるのが大変でした。

今回の受賞で、僕はこの結果を踏まえて、さらなる意識の向上に取り組み、またこのような機会があれば、さらに上を目指して精進していきたいです。

最後に、僕の作品を選んで下さった方々に改めてお礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。



小・中学生の部 優秀賞

コンピュータについて

松伏町立松伏第二中学校 太田 弘樹



幼少の頃より、パソコンが大好きだったのでこのような賞を頂けて自信になりより一層のはげみになります。

今回、ホームページコンテストに応募した「コンピュータについて」は、私の大好きなPCについて知ってもらう為に作りました。

歴史や移り変わりについて自分なりに工夫してみました。

今後も、コンピュータについて学び、将来はそのスキルを活かした職業につける様に努力していきたいと思います。

高校・大学・専門学校の部 優秀賞
日刊工業新聞社賞

地球を守ろう エコライフ!!

県立浦和工業高等学校 松田 弘樹



この度は、高校・大学・専門学校の部優秀賞、並びに日刊工業新聞社賞にお選び頂きまして、大変嬉しく思います。

このホームページをきっかけに、みなさまに地球環境の現状について考えて頂こうと、「エコライフ」をテーマにしました。エコライフに関して最初は私自信も知識が余りなかったので、ネットで調べて知識を得ながらの制作でした。

制作するにあたり、ページごとの内容に合う画像を探したり、レイアウトが崩れてしまったりするなど、思い通りにならない部分がありましたが、試行錯誤を繰り返して何とか乗り越えることができました。このホームページを通じて、少しでもエコライフに興味を抱いて頂ければ幸いです。

高校生活において一つの良い思い出になりました。ありがとうございました。



一般の部 最優秀賞

庭園都市、京都をゆく kyotocycle

自営業 山谷 幸司



私の作品を選んでいただきありがとうございます。

表彰式に参加できなくてすいません。このコンテストにはじめて応募させていただいたのが2009年でした。応募のきっかけとなった作品がありまして、コンテスト応募サイトに毎回前年の作品が載せられていますが、2009年版に学生さんの作品で「夏休みに埼玉から京都へママチャリで」という作品がありました。

「ママチャリで箱根超えか？」中学時代に仲間6人と自転車で大阪から若狭（福井）まで一晩かけて行った時のことを思い出しました。また、「よく京都に来てくれた、じゃあ、京都から」と応募したのが2009年の作品でした。（実際はご実家が京都で埼玉の大学に通われている方の（作品だったと後でわかりました。）で、2012年も相変わらず「京都、自転車」がテーマです。と言っても今は大阪在住のため「住む町京都から行く町京都へ」レンタサイクルで散策を続けています。



シニアの部 最優秀賞

週末ウォーキング

(株)スカイソフト 西田 忠夫



ホームページ開設15年後、はじめてのコンテスト応募で表彰される事に大変嬉しく思います。開設当初は通勤で利用している相鉄電車の路線周辺を散策するページでしたが、いつの間にか、横浜市内、神奈川県内、東京都23区一周ウォーキングと行動範囲が大きく広がりました。長年、ホームページの

更新が続けられたのは、若い頃社会人山岳部の中で『事前計画から始まり、実際の山登り、そして反省会をして年間の山岳部報を作成する』経験が参考になっています。

これからも、コンピュータ業界技術者の1人として、インターネット・情報ツールを活用しながら、読者にとって、より有益なコンテンツの発信を続けて行きたいと思っています。



協会会員の部 最優秀賞

FM NACK 5 賞

はじめよう禁煙

～実は自己分析が大切!?～

(株)フジミック埼玉 深町 翔太



この度は、「協会会員の部 最優秀賞」及び、「FM NACK 5 賞」を頂き、誠にありがとうございます。

私は、元々喫煙者でしたが、ホームページ制作という機会を機に禁煙を始め、今でも禁煙を継続できているため、この作品にはとても思い入れがあります。

作成を始めた当初は、禁煙をしながらタバコについての情報を調べていたため、正直、辛いものがありました。しかし、その度に禁煙成功者の体験記を見て、成功した時の喜びやメリットを考え、気持ちを維持していました。そして、私なりに分析した禁煙成功のコツを喫煙者だけではなく、周りに禁煙を勧めたい人が居る方にも分かりやすいように記事やデザインを工夫しました。この作品をご覧になり、禁煙を始めるきっかけになって下されば幸いです。

最後に、ご選出くださいました皆様、作成にご協力いただいた関係者の皆様へ、深く感謝申し上げます。



協会会員の部 優秀賞

Art of nature

AGS (株) 牧田 大輝



初めて本格的にホームページを作る私にとって、本コンテストにおけるアピールポイントはテーマ決めでした。友人に相談したり、趣味を絡めてネタを集めたりと、選定には苦労しました。

そのような最中、たまたま故郷に帰った時に発見したのが自然と調和する芸術でした。作品を拝見し、「これは面白い、これを伝えたい」と思いました。それからは、製作者へのインタビューや写真撮影等、故郷での数日間をホームページの材料集めに費やしました。

今振り返ると、この名誉ある賞を受賞できたのは、コーディングまでの内容の詰めによるものと思います。しかし構想を形にする力があれば、質のより高い作品を作ることが出来たとも思えます。この経験をバネに、更なる技術の修得に努め、独創的かつ技術的な作品を追求したいと思います。



Congratulations



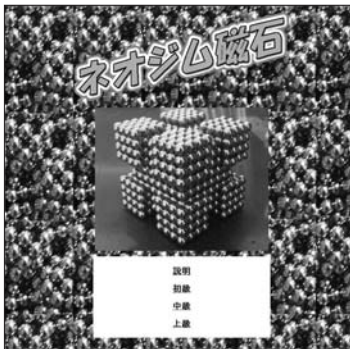
審査風景



キンビール賞

ネオジム磁石

中央情報専門学校 山内 里久斗(他3名)



この度は、さいたまホームページコンテスト2012において、特別賞キンビール賞を頂き、誠にありがとうございます。私は子供の頃から磁石が好きでそんな末、高校二年の頃にたどり着いたのがこのネオジム磁石の玩具、neo cubeでした。磁石を写真に撮っているうちに、これをまとめて公開する機会はないものかと思い応募しました。見やすさや配置に四苦八苦しながらの作業でしたが、普段は得られない経験でとても楽しかったです。今回が初めてのホームページ制作でしたが学校の先生方、友達の協力により無事完成させることができたのはとてもいい経験になりました。



埼玉新聞社賞

我家を彩る花と花言葉

会社員 大出 教雄



この度は、特別賞埼玉新聞社賞をいただき、誠にありがとうございました。

今回出品した作品は、母への感謝の気持ちをカタチにすることをテーマとしています。普段から何気なく見ているものを、いかに工夫してホームページにするかを考えた結果、母が趣味で育てている花に花言葉を添えてホームページにまとめています。ホームページ内で使用している花の画像は、母が育て、撮影したものです。

苦勞したのは、ホームページを作成する前提で撮影をしていたわけでは無いので、個人的に好きな花の写真が無かったり、上手く撮れていなかったりと、紹介ができなかった花が多々あったことです。

それでも、結果的にホームページとしてカタチに残すことができ、このような賞を頂けたことは励みになります。今後も継続して良い作品を作りたいと思っています。



大宮アルディージャ賞

はじめよう！ 少林寺拳法

AGS(株) 藤田 ひとみ



この度は、このような素晴らしい賞を頂き、大変嬉しく思っております。

自分がやっている少林寺拳法について、皆さんには是非知って頂きたいと思い、テーマとして作成したのですが、好きこそものの上手なれとは本当のことで、楽しく作ることが出来ました。

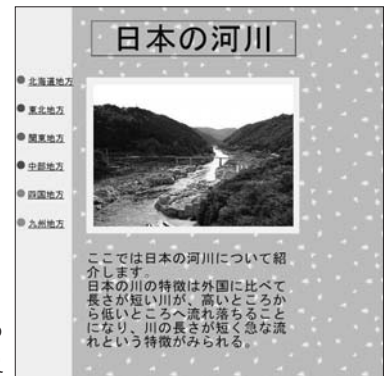
今回一番苦勞したのは、テーマに関する著作権や個人情報問題です。最近問題となることが多い話題ですが、写真はもちろんのこと、ちょっとした文章表現で引っかかってしまうことがあります。今後、この経験を活かし、更に頑張りたいと思います。ご協力頂いた皆様、ありがとうございました。



浦和レッドダイヤモンズ賞

日本の河川

松伏町立松伏第二中学校 會田 樹希



今回、初めて賞を取ることができ、とてもうれしく思います。日本の河川について調べているうちに、改めて日本にはさまざまな河川があることがわかりました。

作成のとき、一つ一つの河川の特徴を入れるのがたいへんでした。

今回は本当にありがとうございました。

彩の国ビジネスアリーナ2013 開催

2013年1月30日(水)～31日(木) さいたまスーパーアリーナにて

日本経済再生復興のため、どのような環境下でも私たち企業経営者は、生き残りを懸けて事業に邁進しなくてはなりません。常に、前向きに事業に取り組む姿勢が求められています。

産業振興・経済発展を目指して当協会は埼玉県・(財)埼玉県産業振興公社・県内金融機関などと共催、業種を超えた広い領域における「ビジネスイベント」を開催して参りました。

今年の「彩の国ビジネスアリーナ 2013」は広域的な取引の促進や技術の交流、商談会、講演会を実施、新たなビジネスチャンスの創出を目的として開催する北関東最大規模の展示商談会となり、548企業・団体が集結し717小間を展示、また「産学連携」として東西30の大学・研究機関の参加が予定されております。

当協会は公益社団法人として地域活性化連携事業の一環として「彩の国ビジネスアリーナ 2013」を位置づけし、また「埼玉 IT 活用経営支援ネットワーク会議」を立ち上げ、地域企業に対し様々な経営支援活動を行っている行政・商工団体・商工会など「支援機関」や中小企業診断士・ITコーディネータなどの専門家組織と協力し「IT 活用経営支援」に関する情報共有を図り効果的な成果獲得を目指しております。

彩の国ビジネスアリーナ2013実施要領

『彩の国ビジネスアリーナ2013』は、中小企業の受注確保・販路開拓、技術力向上等を目的とし、広域的な企業間ネットワーク形成による新たなビジネスチャンス創出の場を提供する展示商談会です。

<会期>

2013年1月30日(水) [10:00～18:00]

1月31日(木) [10:00～17:00]

<会場>

さいたまスーパーアリーナ

(埼玉県さいたま市中央区新都心8番地)

<中小企業の優れた技術・製品・サービスを展示／調達・購入先の新規開拓、販路開拓の絶好の機会を提供>

埼玉県を中心とした関東圏から優れた技術・製品・サービスを持った中小企業が集結。幅広い産業分野の部品加工技術や製品、サービスが展示されます。

<様々なビジネスマッチングの機会を提供>

自動車や医療、宇宙航空、エネルギー・環境といった次世代産業分野の国内企業や海外の企業を招へいし、最新の技術情報を発信するとともに、ビジネスマッチングの機会を提供します。

<同時開催イベント>

■産学連携フェア……1/30～31展示会場内

大学・研究機関の最新のシーズをパネル展示。産学連携のマッチングを図ります。

■九都県市合同商談会……1/31展示ホール

首都圏産業の国際競争力強化を目的とし、九都県市(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市)が連携して受発注取引のマッチングを図る商談会を開催します。

このほかにも、様々なビジネスマッチングの機会を提供するイベント等が予定されています。

記念講演

1月30日(水) 15:00～16:30 ビジネスアリーナ会場内

「中小企業のビジネス革新」～事例で学ぶ iPhone・iPad の効果的活用法～



ソフトバンクモバイル株式会社 首席エヴァンジェリスト(伝道師)

中山 五輪男 氏

ソフトバンクモバイルのソリューション推進統括部にて首席エヴァンジェリストとして iPhone ビジネスの販売推進などを主に担当。

iPhone 関連の書籍の執筆活動や複数の TV 番組出演での iPhone 訴求など、iPhone エヴァンジェリストとしての活動をしつつ、国内20以上の大学での特別講師も務めている。

Twitter アカウントは「iwaonakayama」

IT ソリューションゾーン 出展37社(50音順)

株式会社イーシティ埼玉

所在地: 〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-17-15
さいたま商工会議所会館7階
電話: 048-710-6610
URL: <http://www.ecity.ne.jp/>
展示内容・キャッチフレーズ: Web マーケティング事業・インターネットメディア事業・人材育成・研修事業。

株式会社 WILL BE

所在地: 〒339-0007 埼玉県さいたま市岩槻区諏訪1-1-6
電話: 048-793-2611
URL: <http://www.willbe-inc.com/>
展示内容・キャッチフレーズ: コストダウンを実現する次世代パソコン! 1台のパソコンで複数ユーザーが同時利用可能!

AGS 株式会社

所在地: 〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25
電話: 048-825-6177
URL: <http://www.ags.co.jp/index.html>
展示内容・キャッチフレーズ: 与信管理サービスや、給与支給票サービスなど、導入コストを最小限に抑えて最大限の業務効率化を支援する、各種 IT サービスをご紹介します。

有限会社エイ・ケイ・システム

所在地: 〒360-0843 埼玉県熊谷市三ヶ尻2349
電話: 048-530-3800 **URL:** <http://ak-system.co.jp>
展示内容・キャッチフレーズ: 自社オリジナルシステムをお考えの方は当社へ御連絡下さい。当社はお客様の考えるシステムを作成するのはもちろんですが、そこにお客様への業務改善を含めたシステムの御提案をさせていただきます。お客様と共にシステム作成を考える会社です。

株式会社エランド

所在地: 〒330-0062 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-17-13
電話: 048-822-8124
URL: <http://www.zeran.co.jp>
展示内容・キャッチフレーズ: スマートフォンやタブレット PC、SNS やツイッターを活用し規模や地域の壁を超え、従来の経営資源を基に、新しい発想の事業展開を提案して参ります。

エレクス株式会社

所在地: 〒104-0061 東京都中央区銀座6-17-2
ビルネット館-2 5階
電話: 050-5509-4466
URL: <http://www.elecs-web.co.jp/>
展示内容・キャッチフレーズ: Cloud Solution Provider のエレクスは、WEB 制作、システム開発から、ネットワーク監視、テスト事業まで広くお応えします。

関東図書株式会社

所在地: 〒336-0021 埼玉県さいたま市南区别所3-1-10
電話: 048-862-2901
URL: <http://kanto-t.jp/>
展示内容・キャッチフレーズ: 印刷は小部数から対応。自費出版については相談から出版までを完全サポートします。またWEB サイト制作等最適なサービスを提供する総合情報企業。

北山印刷株式会社

所在地: 〒338-0831 埼玉県さいたま市桜区南元宿2-6-22
電話: 048-853-0335
URL: <http://www.shigotomo.net/>
展示内容・キャッチフレーズ: 経営者と社員の思いをつなぐコミュニケーションツール「しごと手帳」。経営理念の浸透と社員の幸せについて考えてみませんか。

株式会社ゲットワークス

所在地: 〒338-0001 埼玉県さいたま市中央区上落合2-3-2
新都心ビジネスプラザ8階
電話: 048-857-0715
URL: <http://www.getworks.co.jp>
展示内容・キャッチフレーズ: 防犯・監視カメラのクラウドシステム。従来の録画レコーダーをクラウド化しコストの削減を可能にしました。PC、iPad、iPhone から再生可。

コーラルサービス株式会社

所在地: 〒333-0846 埼玉県川口市南前川2-10-18
電話: 048-268-3535
URL: <http://www.coral-service.jp/index.html>
展示内容・キャッチフレーズ: 運送・倉庫・輸出入・東芝テック製品の販売。

小内利博税理士事務所

所在地: 〒333-0816 埼玉県川口市差間3-2-40
電話: 048-297-7720
展示内容・キャッチフレーズ: 企業のビジネスドクター。貴社の商品等を当事務所のお客様にご紹介。異業種交流会。その他資産・土地活用相談。TKC 経営計画のシステムの紹介。

埼玉県 GIS 普及推進研究会

所在地: 〒360-0194 埼玉県熊谷市万吉1700
立正大学後藤研究室内
電話: 048-539-1653
展示内容・キャッチフレーズ: 各種の GIS データの構築の実例を紹介します。

株式会社サンテック

所在地: 〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-2-10
草野高砂ビル4階
電話: 048-824-3410
URL: <http://www.santecnet.co.jp/>
展示内容・キャッチフレーズ: 弊社事業のご案内とモバイル機器を利用したシステムの展示&デモ、および弊社で取扱っているクラウド型サービスのご紹介。

山王テック株式会社

所在地: 〒351-0113 埼玉県和光市中央2-3-7
電 話: 048-466-1081
URL: <http://www.sannotec.co.jp/>
展示内容・キャッチフレーズ: 私たち山王テックは、ますます高度化・複雑化する情報を、いかに企業の戦力として活かしていくかという時代の最先端テーマに取り組んでおります。

株式会社三和システムフォーム

所在地: 〒342-0001 埼玉県吉川市上内川228-1
電 話: 048-992-0809
URL: <http://www.sanwa-s-f.co.jp>
展示内容・キャッチフレーズ: みんなが喜ぶ三和の三方よし広告印刷のご案内をさせていただきます。その他、様々な広告媒体をご用意してお待ちいたしております。

CSS クレセント株式会社

所在地: 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-7
 アクサ小伝馬町ビル
電 話: 03-3662-2308
URL: <http://www.css-crescent.co.jp/>
展示内容・キャッチフレーズ: 各種施設のセキュリティ等を目的とし RFID を利用した入退場システムの紹介、システムコスト削減を実現するマイグレーションのご提案。

株式会社実践マシンウェア

所在地: 〒102-0075 東京都千代田区三番町28
 秀和三番町ビル2階
電 話: 03-5215-6801
URL: <http://www.zissen-mw.jp>
展示内容・キャッチフレーズ: 「ZW 3 D」という3Dデジタルツール（ビューワ、トランスレータ、CAD/CAM）と3Dプリンタ「UP! 3D Printer」をご紹介します。

たつみ印刷株式会社

所在地: 〒366-0828 埼玉県深谷市上敷免28-2
電 話: 048-573-2711
URL: <http://tatsumi-insatsu.co.jp>
展示内容・キャッチフレーズ: PANEО (パネオ) は、HPで情報を発信しながら、必要に応じて、そのまま印刷物に。情報発信のプラットフォームとしてご活用いただけます。

蓼科情報株式会社

所在地: 〒115-0055 東京都北区赤羽西1-7-1 パルロード3
電 話: 03-5963-7281
URL: <http://tatesina.co.jp>
展示内容・キャッチフレーズ: Android アプリケーション「MakE Make」、勤怠管理システム「Tomas」、各種ソリューションツールをご紹介します。

株式会社テクノア

所在地: 〒103-0014 東京都中央区日本橋蠣殻町2-13-6
 水天宮 DY ビル5階
電 話: 03-5649-3211
展示内容・キャッチフレーズ: 中小企業様向け個別受注型生産管理システム。現在1760社を超えるユーザー様がおり8年連続出荷本数 No 1 のソフトです。

テクノプラン株式会社

所在地: 〒362-0073 埼玉県上尾市浅間台1-16-3
 友光第7ビル
電 話: 048-778-5888
URL: <http://tecnoplan.co.jp>
展示内容・キャッチフレーズ: UHF 帯 IC タグによる入退館管理システムの展示。使い捨て UHF 帯 IC タグによるマラソン、ウォーキング等タイム計測システムの展示。

株式会社データ総研

所在地: 〒331-0804 埼玉県さいたま市北区土呂町2-12-19
電 話: 048-666-7881
URL: <http://www.data-souken.co.jp>
展示内容・キャッチフレーズ: PC の不具合による業務停止時間を限りなくゼロに近づけた次世代 PC 「SAXROS」弊社は、快適にして安定感抜群の PC 環境を実現しました。

株式会社デジタルベリー

所在地: 〒330-0063 埼玉県さいたま市浦和区高砂2-13-19
 K2ビル
電 話: 048-814-1232
URL: <http://www.d-berry.jp>
展示内容・キャッチフレーズ: 「デジタルカタログ」Webでペラペラめくるカタログ。制作代行実績800社！「ホームページ制作」埼玉県内大手企業実績多数！

株式会社デネット

所在地: 〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-12-7
 大宮西口第二大栄ビル3階
電 話: 048-648-0900
URL: <http://www.de-net.jp>
展示内容・キャッチフレーズ: 業務に必要なパソコン用業務ソフトを早く安くつくる会社、チェーン店や数店舗の顧客管理から販売促進、会計ソフトまで可能。

株式会社日興電機製作所

所在地: 〒363-0002 埼玉県桶川市赤堀1-7
電 話: 048-728-3131
URL: <http://www.nikko-ew.co.jp/>
展示内容・キャッチフレーズ: 昭和23年創立以来、通信設備・機器の開発・製造を行ってきました。アロハでCTIを構築すると、業務の効率化・顧客満足度の向上に貢献します。



株式会社日東テクノブレーション

所在地：〒359-1144 埼玉県所沢市西所沢1-14-14
 電話：04-2922-5359
 URL：http://www.nitto-tech.co.jp/
 展示内容・キャッチフレーズ：1. クラウドを利用したソリューションサービス 2. モバイルデバイス（タブレットPC/iPad）を活用したサービス。

パシフィックシステム株式会社

所在地：〒338-0837 埼玉県さいたま市桜区田島8-4-19
 電話：048-845-2222
 URL：http://www.pacific-systems.co.jp
 展示内容・キャッチフレーズ：お客様のニーズに叶う、画像処理検査システムをご提案します。テスト環境にてサンプル評価も可能です。

氷川情報システム株式会社

所在地：〒330-0803 埼玉県さいたま市大宮区高鼻町2-197
 電話：048-729-4110
 URL：http://qrcode.takara-bune.net/
 展示内容・キャッチフレーズ：QRコードを簡単に作成するソフト「楽々QRマスター」で、コンピュータへの自動入力等、種々の業務効率化の提案をします。

株式会社ピアンテック

所在地：〒330-0843 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町1-103
 大宮大鷹ビル204号
 電話：048-642-1881 URL：http://p-and-tec.co.jp/
 展示内容・キャッチフレーズ：道路上の渋滞発生原因の解消を行うために、駐車場探しの支援システム、路上荷さばき対策、タクシーの路上での待機利便解消対策等の事例を紹介。

株式会社フジコミュニケーション

所在地：〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町11-1
 川越シティビル7階
 電話：049-244-8518 URL：http://www.fujicom.co.jp
 展示内容・キャッチフレーズ：使用電力量を見える化するアプリケーション【節電ホイッスル】とWebアンケート作成ツール【らくらくアンケートAMAR】をご紹介します。

富士通株式会社

所在地：〒330-9510 埼玉県さいたま市大宮区錦町682-2
 大宮情報文化センター16階
 電話：048-648-4675 URL：http://jp.fujitsu.com/
 展示内容・キャッチフレーズ：システムの操作手順書、サポート動画、教育用教材の作成で、手間や時間、コストにお困りの方必見！かんたん作成ツール「iTutor」をご紹介します。

株式会社フジミック

所在地：〒135-0064 東京都江東区青海1-1-20
 ダイバーシティ東京オフィスタワー19階
 電話：03-5520-1500 URL：http://www.fujimic.com/
 展示内容・キャッチフレーズ：システム・ネットワークソリューション事業を柱に、画像処理技術の応用、Web/モバイルサイト構築、コンテンツ制作等、幅広く情報サービスを提供。

株式会社フリーク

所在地：〒337-0051 埼玉県さいたま市見沼区東大宮2-9-17
 電話：048-652-3181
 URL：http://www.freek.co.jp
 展示内容・キャッチフレーズ：製造業向け3次元CADシステムのご提案です。新規で導入をご検討中のお客様や、現在、導入中でサポート等でお困りの方もご相談ください。

マリモ電子工業株式会社

所在地：〒386-0032 長野県上田市諏訪形1071
 電話：0268-27-9644
 URL：http://www.marimo-el.co.jp
 展示内容・キャッチフレーズ：FPGA Demo Design～モデリングを用いたサンプリングレートコンバータの設計～

ミツイワ株式会社

所在地：〒330-0062 埼玉県さいたま市浦和区仲町2-4-1
 浦和NEビル6階
 電話：048-824-5911
 URL：http://www.mitsuiwa.co.jp/
 展示内容・キャッチフレーズ：iPadを活用したモバイルソリューションをご提案致します。高速プリンターを活用した帳票ソリューションをご提案致します。ITサービスを通じてお客様の問題解決に取り組みます！

望月印刷株式会社

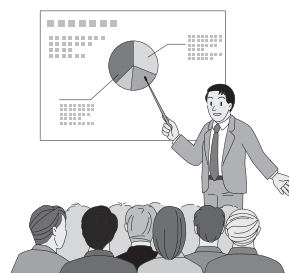
所在地：〒338-0007 埼玉県さいたま市中央区円阿弥5-8-36
 電話：048-840-2111
 URL：http://www.avenue.co.jp/
 展示内容・キャッチフレーズ：印刷会社だけど、、、何だかおもしろい！コミュニケーションツールの定番から最新まで、当社の商材をご提案。

株式会社雄飛堂

所在地：〒330-0841 埼玉県さいたま市大宮区東町1-54
 電話：048-641-5050
 URL：http://www.yuhido.co.jp
 展示内容・キャッチフレーズ：高速スピード製版、簡単プリンター感覚の操作性、製版コストが安い。フルカラー毎分150枚の速さ、カラーもモノクロも低コストを実感してください。

プレゼンテーションコーナー開催

ITソリューションゾーン出展者がアピールポイントを15分間プレゼンテーションします。
 詳細はITソリューションゾーンのプレゼンテーションコーナーでプログラムをご覧ください。



～IT 活用経営支援ネットワークで IT 利活用の地産地消実現を～

その5

ビジネス部会

☆着々と進む地域の支援ネットワークコミュニケーション

1. WG での活発な意見交換

月一で開催しているワーキンググループ会議には県産業労働部商業・サービス産業支援課と財団法人埼玉県産業振興公社がオブザーバー参加していただいています。会議の中で行政・支援機関が把握されている地域事情を踏まえた貴重なアドバイスや提案をいただいています。

2. 第3回目の会議を12月21日に開催

今回の提案・説明は下記の通りです。

① 相談事業連携の提案

各支援機関が実施している経営相談事業の中から「専門性の高いテーマ」「具体的な情報化計画の相談」等を埼情協の相談事業として引き継いでいく。

当面は「テスト期間である」「公益法人事業としての中立性の維持」、以上の点から相談者は協会員企業内の中小企業診断士、IT コーディネータ等相談活動の経験者が担当する。支援機関との信頼関係に配慮して「品質管理」に努める。

② 地域マッチング事業の提案

地域の経営者グループとの交流の場を設定し、顧客ニーズの把握・ベンダー提案の浸透を目指す。現在県北地区でスマートフォンを活用したセミナーを計画しており、大手キャリアが参加協力の予定。

③ ビジネスアリーナ企画の説明と協力依頼

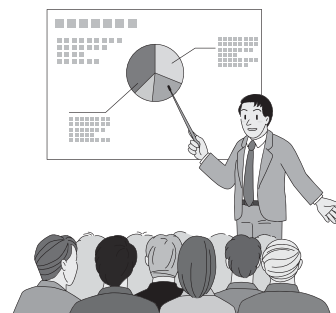
本年度新設した「IT ソリューションゾーン」への集客協力を依頼。

☆彩の国ビジネスアリーナ2013での情報発信強化企画も推進中

出展 IT ベンダーへの集客促進と地域への「IT 活用経営支援」メッセージ発信の為ブース名を「IT ソリューションゾーン」として全体企画の中で位置付け、アリーナ広報にアクセントを付けました。

① 「IT ソリューションゾーン」の新設

- ・ 協会員以外も含め37社が出展します。
- ・ プレゼンコーナー
ゾーン内にプレゼンコーナーを設け、出展者の PR に活用します。
- ・ 昨年同様ゾーン出展者パンフを作成し会場で配布します。
本年度はゾーンの会員以外の出展社も掲載します。



②「IT セミナー」ソフトバンクテレコム講演



スマホ／タブレットの爆発的普及に伴い、私達の日常生活での IT 利活用は新たな展開と、大きな可能性を持つことが期待されています。

来場者の関心の高いテーマをその最前線で取り組んでいる最大手の講演で集客を図り、その場でも地域ベンダーの存在をアピールします。

☆関東経済産業局「関東地域クラウド推進事業」との有機的連携も実現、早速商談発掘か！

協会として埼玉地区の「ユーザーニーズ調査事業」を実施。ビジネス部会からベンダーを募集、会員の持つ提案ソフトについてユーザー層として想定される企業・団体を3か所ずつリストアップしヒアリングを行いました。

ヒアリングはNPO 法人埼玉 IT コーディネータ所属の IT コーディネータ2名がそれぞれのテーマを担当し会員企業と同行し11月に実施いたしました。

会員企業	提案ソフト	ヒアリング対象
A 社	RFID 活用の入退場管理	一般企業3社
B 社	スマートフォン活用の簡易バスロケーション管理	県北市役所3市のコミュニティバス運営部門

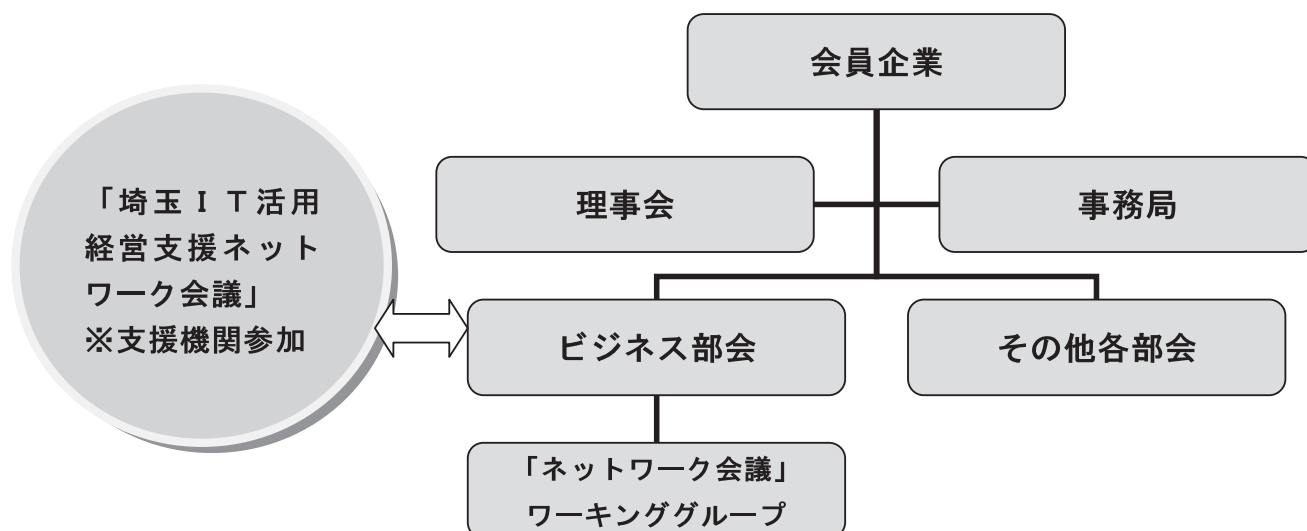
この事業は地域ベンダーの持つ提案ソフトと地域ニーズとのマッチングの可能性を探る、まさに「地産地消」に向けての地域連携事業との結合した活動となりました。

ヒアリングでは「地域ベンダーの存在を知らなかった。今後はいろいろ相談したい」等の発言があり、あらためて協会あげて地域へのアピールの必要性を感じました。

またそれぞれのケースの中で、「検討中の業務システム導入提案に参加してほしい」「早速今回提案システムを検討したい」と具体的な商談チャンスも生まれています。

来年度は当該事業の3年目にあたります。下記のネットワークで「成果」を出す年にしたいと思います。皆様のさらなるご協力をお願い申し上げます。

埼情協地域連携事業スキーム



世界情報技術会議 (WCIT2012) 参加報告

企画総務部会 副部会長 吉野 曠男
広報部会 副部会長 深澤 陽平

1 はじめに (全体概要)

2012年10月22日から24日までの3日間、カナダ・モントリオール・コンベンションセンターで世界情報技術会議 (WCIT2012) が開催された。参加者は62ヵ国から1300名。うち日本からは、埼情協より小川会長、鈴木副会長、JISAより浜口相談役、五十嵐相談役、会員企業等、総勢22名が参加した。



<開会セレモニー>

第1日目は、朝8時からカナダ総督D.Johnston氏の歓迎挨拶に始まり、カナダ生まれのデジタル評論家、Don Tapscott氏の総司会によって、3日間で14の講演、7つのパネルディスカッションが行われ、「グローバルデジタル社会のためのビジョン」のテーマのもと、ICTの持つ様々な課題と可能性について、発表と討議が行われた。また、会議と並行して、韓国情報産業協会 (FKII/会長LG CNSキム社長) との協力関係についての協議、カナダ外務・国際貿易省・投資貿易アドバイザーとJISA参加メンバーとの懇親、カナダICT産業についての情報提供等が行われた。

2日目は、北米で著名なラジオ・テレビ司会者ラリー・キング氏が登壇し、インターネットの父として著名な Robert Kahn 博士らとインターネットの可能性とデジタル社会のインパクトについて、ビデオ会議も交え意見交換が行われた。

最終日には、それまでの議論や発表のエッセンス

をもとに、「オープンで適切かつ透明性のあるインターネットアクセスと技術、基盤、接続性への継続的な投資を行うことによって、ビジネス環境の改善と経済の持続的成長を果たし、全ての国々と市民に対し情報技術の恩恵ををもたらすことができるよう関係者と努力を行っていく」とするアクションプランがまとめられ、モントリオール宣言として発表された。

最後に、次回メキシコ・グアダハラでのWCIT 2014への引継ぎセレモニーが行われ、閉会となった。

当レポートでは、世界大会でのキーワードと配布されたレポート内容の紹介、さらに3つの個別キーノート講演を主に報告いたします。



<カナダ総督 D.Johnston 氏> <カナダ生まれのデジタル評論家 Don Tapscott 氏 (総司会)>



<1日目の会議を終えて コンベンションセンター前にて>

2 WCIT 2012 全体を通してのキーワード

- ・オープンデータ、オープンガバメント、クラウド、モバイル、Facebook、Twitter、e-Health、ビッグデータ、メディアの変革と暮らしの変革、世界で10億人がモバイル機器を利用
 - 教育、医療、宇宙開発、社会、政府等のあらゆるところで最新のICTの活用が進む
 - モバイルとインターネットの結びつきによる想像を超える変化
 - 市民生活にもインパクト
 - オープンガバメント、スマートシティ、e-Health等の推進が進む
 - コネクティビティの改善、クラウド、モバイル、ソーシャルメディアの適正な利用
 - デジタル革命、Digital Age

(感想)

ICT 技術の進展に伴い、デジタル社会の持つ利点を最大限に活用すべきであり、特に今後、教育・医療分野での活用が大きく変革してくるというメッセージが印象に残りました。

日本でも、「24 年度総務省 ICT 政策」において (1)国民本位の電子行政の実現として、例えば国民 ID 制度の導入が閣議決定 (2)地域の絆の再生として医療・教育分野の取組強化 (3)新市場の創出では、クラウドコンピューティングサービス、音声翻訳等の ICT 活用推進を図ること等が明記されています。前記したキーワードからも想定できるように、技術をうまく使い、情報を共有、分析することにより、夢のある社会がさらに現実味をおびてくるという点を各スピーカーが強調していたことが印象に残った。

3 Anthony d.Williams 氏のレポート紹介

第 18 回情報技術世界大会のテーマは、グローバルデジタル社会のための一つのビジョンです。私達は、情報技術がいかに社会のポジティブな変化に対応できるか試みる義務と社会的責任を担っていると感じ、本年の会議ホストとしてこのテーマを選びました。

また、私達は長年にわたり、グローバルレベルの会議を編成するばかりではなく、世界の緊急課題に

も対処できる新しいアイデアと改革を意見交換できるグローバルオンライン対話に、世界中の多くの人々が参加していただけるよう力を注ぎました。

- ・いかに技術革新を育成し、生産性のある経済をつくりあげるか？
- ・いかに少ない税金で公共サービスの質を維持するか？
- ・いかに患者ケア向上につながる新技術とテクニック問題を抱える医療制度のコスト上昇に対処できるか？
- ・また、いかに若い世代に、科学、テクノロジー、エンジニアリング、数学、そして就業準備に必須の規律に関する教育、トレーニングプログラムの重要性に注目するようにと説得するのか？
- ・あるいは、いかに私達は、経済問題に直面する政治リーダーとともに、食品や商品の価格上昇、水危機、気候変動などの地球環境問題に取り組もうという気持ちを奮い起こすのか？

それぞれの管轄の課題リストが長期的であり、片付けられていないことは疑う余地ありません。政治的、社会的独創性はなかなか高まりませんが、近代テクノロジーの普及と大きな成長力のお蔭で、何百万人の市民が今や、彼らの職場、コミュニティ、民主主義、グローバルフォーラム、各種機関において活躍しています。

これが、刺激的な新時代の舞台です。時代とは、以前は不可能であった方法でさえ、大規模な文化・政治・経済のシステムに付加価値をつけ参加できる場なのです。社会全体のために、私たちは WCIT が人々を豊かさや充実した暮らしへと導き、社会の繁栄に拍車をかけ、社会の発達などの社会革新の急増に役立つものと確信しています。

◆いくつかの可能性を考えてみましょう。

経済分野では、技術革新での多大な開放性と科学が、グローバル技術革新ネットワークに参画することで熟練した起業家に知り合ったり、企業に新しい経済的機会を生み出すことができると思います。

教育分野では、教育学のニューモデルやオンラインコース教材へのオープンアクセスにより、どこにいてもワールドクラス教材を意欲的な学生の手中に収めることもできるでしょう。

健康医学研究の分野では、増加する予防薬投与患

者やデジタル化医療の提供にとって、コスト削減となり患者、医者、研究者にとって成果向上につながることでしょう。

直面する気候変動あるいはその他環境問題の分野でも、有効手段となるデジタル技術の利用は、企業、納税者、消費者への莫大なグローバルエネルギーコストの削減や世界全体のCO₂換算排出量を回避する助けとなることと思います。

また、政治分野でも、デジタルコラボレーションは、より生産性の高い公平なサービスを生み出したり、国民の正当性や信頼を強化し、また、地元やグローバルな課題についても、“クラウドソース”解決法のための新しい可能性として門戸を開くことにもなるでしょう。

WCITでは、仮に私達がチャネルディスカッションを開設し、改革繁栄をもたらす新たな道を提供するとしたら、私達こそがそれらの機会に直面できると考えています。

今年の初めに、私達はIBM社と増えつづけるデジタル社会におけるグローバルな未来対話の場であるWorld Tech Jamの共同ホストとなりました。その種の最初のイベントとなったWorld Tech Jamは、オンラインで72時間にわたり私達が行政と民主主義の本質に、エネルギーを生産・消費する方法に対し、科学、医療、教育に至るまでの機関に活用できるデジタル革新のための実践的行動計画を立てられるよう、思想家や実践者の方々にも参加いただきました。World Tech Jamはまた、未解決問題、プライバシー、データセキュリティ、メディア識字、オンラインの安全性、伝統的、領域的、懲戒的境界に踏み込むような話題となる知的財産保護などについてもリアルタイムやオンラインで対話できるよう独創的で他に例のない機会を設けました。

本会議の開催期間中に生み繋がれるアイデアと技術革新は、モントリオールでの会議最終日である10月24日に正式に批准、発表されるでしょう。いかなる分野においても有効となるデジタル技術革新のきっかけとなる行動計画として考慮してみてください。私達は、行政やヘルスケアから教育や科学に至る分野において、意思決定者に教え、刺激を与えそして導けるようにと思っています。当然、最終的に、世界で最も重要な技術的会合の一メンバーと

して自己選択するかどうかはあなた次第です。

しかしながら最終的には、新解決法を築くより多くの人々が参加するどころか、それ以上の人々と共存でき、新しいアイデアと技術革新が世の中の繁栄と世界福祉の発展となると考えております。

(機械が人間を追い抜く時代の技能の再定義)

仮に教育者、企業指導者あるいは政策立案者らが賛同することが一つあるとしたら、それは今後の経済に不可欠な技術、科学または数学の分野での技能です。実際に、今や“e-skills”開発を優先している各国では、いわゆるグローバル技能格差についてもっとも熱く討論される話題の一つであることに驚くことはありません。モントリオールに集まる指導者として、世界中での激しい技術変化や国際競争に対抗する技術を持つ労働力を備えるにはどうしたらベストなのかという重要問題を自問自答するでしょう。政府、教育機関そして民間企業は本当に未来のデータおよび科学主導産業における膨らみ続ける技能の格差をなくそうとしているのでしょうか。また、私達は技術が私達の住む世界を再形成しているときに、社会または経済事象を非常に過少評価していないでしょうか。

まだ皆さんのご記憶にも新しい、世界で最も高度化されたスーパーコンピュータの一つであるIBM社のワトソンが、アメリカの人気クイズ番組「ジェオパディ」でふたりのクイズ王をたやすく負かしたことを覚えていらっしゃる方も多いかもしれません。事実、人口知能がいかに我々の未来に影響を与えるか立ち止まり考えさせられる結果となりました。

もしもよいニュースがあるとしたら、コンピュータ自体は発明もできず、自動化さえもできず、そこには限りない創造的用途の余地があるということです。そしてそれこそが、今日、若者がもっと広いレンズを通し、基本IT技能以上の技術を進んで見出さなければならないことなのです。コードを作成したり、統計データを操作する能力は、確かに、大いに望まれる技能です。しかし、複雑なプロセスに技術を使いどのようにしたら改革できるかということを構想する能力こそ、まさしく価値あるものであります。そのような場こそが、人々が社会科学の視点から見ても潜在的利点を得られるところなのです。

社会は、テクノロジーにおけるキャリアとはどう

いう意味なのか再定義する必要があります。

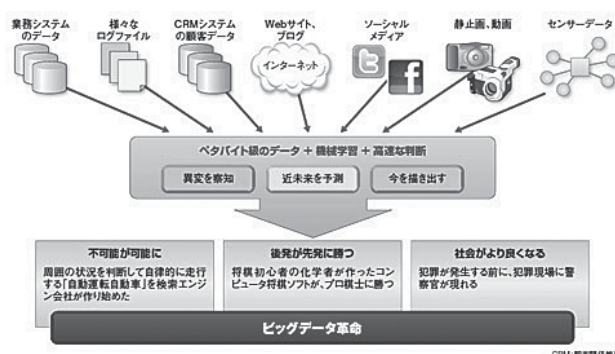
多くの人々が技能のある人とは、バックオフィスのことか典型的 IT 人間のことでありと考えていて、そのイメージは、IT 関連キャリアの刺激的潜在性にはほど遠いものです。

私たちは更なる広いビジョンと、技能というものが教育、健康、エネルギーの分野にて、応用技術となり、IT 関連キャリアが特に必要としているという点についての理解が必要であるとともに、IT が今日の環境下で、いかに成功企業に活用されるのかということも理解される必要があります。ビジネスはこれまで以上に思考を超え、たとえば心理学、社会学また経済学の分野におき最先端研究で技術能力を融合する能力を持った人物が求められています。

テクノロジーは私たち社会の目覚ましい移り変わりを支えています。移り変わりとは、5 世紀も前にヨーロッパ社会を支配した封建制度下で、印刷機の出現が社会へ与えた影響に類似します。私達はすでに私達自身が労働し、会話をし、伝え、教育するうえでの社会の目覚ましい変化を見てきました。主要産業はテクノロジーにより横転し、再形成され、そしてさらなる変革が、医療、教育、科学にはじまり、生産消費するエネルギーや民主主義、政府の本質に至るすべてに迫り来ています。このような社会の変化の中、成功へ導くプログラマやデータ科学者の社会的階級順位を、大幅に高めなければならないことは疑う余地もありません。しかしながら、同時に柔軟な技術を持った人々、とりわけ、技術の社会的使用に対する多角的理解をもたらす人物が必要でしょう。共に専門分野を持ち込むことにより、集団全体でテクノロジーについて深い理解ができるうえ、すべての分野で新たな理解を生むことも出来るのです。それは、北米、ヨーロッパにおいて、今日、機械がヒトを追い抜いてしまう時代に求められるものが何なのかを考えないとしたら、ますます深刻化する雇用危機に、対処しうる最も期待するところなのかもしれません。

(ビッグデータ革命は科学・医学を変える)

図●ビッグデータがビジネスや産業を変え始めている



ペタバイト級の「ビッグデータ」を、機械学習のような高度なデータマイニング手法で分析することによって、従来は不可能だと思われていたことを実現する事例が相次いでいる。それが「ビッグデータ革命」である。

(発展と改革をつなぐ：テクノロジーはどのように新興企業に革命を起こしているか)

インターネットが経済へ与える影響として、新産業の台頭（改革、マーケティングの強力なモデル、小売産業や他の地区での新たな効率性、email・検索・ソーシャルネットワーキングのようなフリーインターネットなど）は、経済の繁栄と成長の上でも、その度重なる経済への貢献度からみても誰もが目を離せないところです。

このような経済的挑戦の時期に、インターネットは世界経済の恩恵であり、中小規模事業に改革、繁栄を呼び起こしました。また、雇用創出へ向け更なるパワフルな貢献者を生む可能性を願わずにはいられません。資金や物品調達などの低コスト化をどのようにおこなうかどうかは、事実上、企業の設立・運営に対する様相としては、近年、見違えるほど変化しました。

世界的にアクセス可能なクラウド・コンピューティングサービスから、携帯から携帯へつながる国際電話、オンライン販売、広告プラットフォーム、外注委託などのテクノロジー対応の可能性へと限りありません。企業向上パフォーマンスとして、このような時期には、新規顧客の取得、国際的マーケットへのアクセス、製造機能の拡大、雇用と人材プールの照合などの点がますます重要になります。小さな企業でも突如、立案、開発、非常に効率の高いピ

ジネスモデルを持った大規模な、急成長する企業になるものです。

サンタクララ大学、リーベイビジネススクール教授の Dr. Robert Hendershott の最近の研究によると、オープンソースツール、クラウド・コンピューティング、仮想オフィス基盤のインターネットベンチャーを立ち上げるのに、1997 年には 500 万ドルのコストがかかっていましたが、2002 年には 50 万ドル、2008 年には 5 万ドルにコストダウンしていることがわかりました。

また Hendershott 教授と共同研究する、SME の少なくとも 3 分の 1 が、ウェブテクノロジーの広範囲に及び利用であることを見出した McKinsey の新研究によっても、企業の全部署がいったん大企業として運営されていく上で、新しいインターネットベースのサービスによる機能を利用することにより多大な利益をもたらすと発表しています。

起業家精神という観点でのテクノロジーの影響分析の多くは、企業の設立・発展のコストをフォーカスしていますが、そこにはほかの利点もあります。テクノロジーは実験を促進し、変わりゆく経済状況に対し国際化を可能にし、おそらく、最重要であると認識され柔軟性を増し、生産性、競争力を高めてきています。さらに、これらすべての利点は、インターネット専門企業と定義する企業だけでなく、伝統的企業にももたらされています。今日、成功を遂げている近代的企業は、携わる地区にかかわらず、技術集約型であると定義づけられると言えるでしょう。

(今日の少女たちの未来テクノロジーへのひらめき)

明日の ICT 技術のためのカナディアン企業連合によると…

少女たちがいったん集うと、そのアイデアは止まりません。そのため、CareerMash は、昨年 4 月に Brampton の Fletcher's Meadow Secondary School で、女子のみで Youth Tech Jam シリーズを開催しました。

CareerMash の進行役のアシストの元、地元の 3 つの高校から 50 人の女子がテクノロジーそしてデジタル社会の未来について、彼女らの希望、夢、怖れ、アイデアを分かち合い語りました。このイベントは、6 月に開催される World Tech Jam の先

駆けとしてテクノロジーについて語られるもので、WCIT2012 と CareerMash はカナダの若者の発言に傾聴しなければなりませんでした。Mash は Tomorrow's ICT Skills (CCICT) のためのカナダ企業連合のプログラムで、今日のテクノロジーキャリアには無限の可能性があると若者の間で広まっています。

IT 産業は一般労働人口の 47% を占めるにもかかわらず、CANwit によると情報技術 (IT) を職業とする女性はわずか 30% という記録となっています。女性は、「ハイテク業は自分たちのものではない」という時代遅れの考えのため、素晴らしい就職の機会を逃しているのです。CareerMash は、この少女のみの討論会を設けることで女子高校生の間での需要の多様性、より良い賃金の就業が、IT 企業において彼女らにチャンスがあることを気づいてほしいとともに、彼女らが産業についてどのように思うのかを思考してもらっているのです。

イベントの終わりには、彼女らが質疑、解決法などを分かちあい、その中には大変すばらしい案もありました。あるグループは、高齢な両親の福祉のためにモニターでリモート操作が可能になるべきだということを語りました。またあるグループは、車を太陽光発電で動く歩道と磁気式列車に変えた町にしたかどうかを考えていました。

女性指導者を持つことは、テクノロジーのような男性優位の世界に入り込む若い女性のためには重大な課題です。そこで、CareerMash は少女たちの創造性を開花する女性による進行役を募集するのです。

大会では、ハイテク世界から 5 人の女性が討論のガイド役となり、出席の 200 人の学生が投票したアイデアとして、社会に直面する現在の挑戦こそがテクノロジーに立ち向かう最も重要なことであるとしています。結論はこのたびの 10 月の大会前に、WCIT2012 へ報告されました。

少女たちにより討論された視点が、南オンタリオスクールで開かれた CareerMash Youth Tech Jam シリーズと大幅に異なっていたことは、参加者に素晴らしい一日であったと感じさせるような連帯感が学生と進行役の間に生まれ、活気があったことです。ある進行役さえ、「未来に希望がもてる！」というような気持ちを抱いたイベントとして称賛していました。

4 個別のキーノート講演のポイント

(1) 10月22日(月) 11:30-12:15

・・「地球上の全ての人に：本当につながった世界を実現するために」

インテル社 バイスプレジデント兼 CIO
キンバリー S. スティーブンソン

今後十数年のうちに、地球上の数十億人が新たにデジタル経済に加わると見込まれている。このコンピュータの新しい時代に於いて、国や企業や個人などの成功は、大勢の人の協力、大規模なデータ分析、またコンピュータ自体の革新による急速な進歩によっておこるといえる。このような変遷の結果は、産業や政府、ヘルスケアや教育などが直面する現在・未来の問題を解決することを可能にするだろう。

この新しい時代において、様々な問題を解決するために、IT 産業がリーダーシップの役割を担わなければならない。また、インテル社は「地球上の全ての人をつなぎ、豊かにする」という長期的なビジョンを実現するために様々な取り組みを行っている。

(2) 10月23日(火) 8:30-9:15

・・「持続的な成長を可能にするためのテクノロジーの役割」

シスコ社 エマージングソリューション担当
エグゼクティブ・バイスプレジデント
チーフ・グローバルイゼーション・オフィサー
ウィム エルフリンク

世界はかつて無いスピードで変化を続けている。歴史上、最も大きい、経済的、社会的、人口動態的な変化が起きているということは、街やコミュニティや国にとってどんな意味 があるのか？

公共サービスや、ヘルスケア、教育など、それを必要としている人やそれを提供している人達がデザインすることができる方法ができてきている。直接影響を受ける人々が、決定に参加できるような、よりよい方法が可能になってきている。新しい市場や雇用、競争、富、価値を作り出すことを推進するイノベーションを可能にする技術が必要である。技術は組織的イノベーションを可能にし、生産性を向上させ、リソースを効果的に使い、社会全体を包括し、将来にわたって持続的な成長を促進させること

ができる。

経済、社会、環境の全ての面で将来まで持続的に成長できるようなコミュニティや産業に変えていくために、技術やインターネットを活用していくべきである。

(3) 10月23日(火) 2日目 14:00-15:15

・・パネルディスカッション

「地球のための知恵とスマートシティ」

ー Buzzcar and GoLoco ファウンダー兼 CEO ロビン・チェイス
ー Hutchison Management International CEO ウィリアム G.ハッチソン
ー ディレクター、MIT SENSEable City Laboratory カーロ ラティ
ー CTO、IBM's Big Green Innovations incubator ピーター・ウィリアム

市街地に住む人口が増え続け、世界中の都市のリーダーは、渋滞、公共安全、老朽化するインフラ、環境悪化などの都市化などの問題に関する目新しい解決方法を見つけないといけない、という大きなプレッシャーに押しつぶされている。

進化したモバイル・コンピューティングやネットワークにつながったセンサーなどを含むデジタル技術は、土地の使用、自治体のサービス、渋滞緩和、リソースの効率使用、都市部における環境への影響低減などにおいて、大きな貢献ができる。

今後、デジタル技術を活用したスマートシティを推進し、地球環境の保全や都市化による問題を解決していくべきであろう。

5 感想総括

諸外国は、政府・企業の内部に、ICT 技術者を多数抱えており、かつ流動性が高く、研究者や専門技術をもつエンジニアを必要なとき、必要な期間雇い入れることが可能となっている状況となっている。これによって組織内に情報化利用に非常に詳しい人材を持つことが可能になり、改革や先進的利用につながると思われる点が日本との最も違いが大きいところだと思われる（JISA メンバーとの会話より）。

日本では、2020 年頃に向けた ICT 総合戦略が総務省から公表されているが、我が国の ICT をめぐる

環境変化は厳しい状況にある。ICT 競争力ランキング 18 位と低迷しており、韓国に大きく遅れをとっている現状がある。スマートフォン市場が急速に成長する中、影のうすい日本メーカーという印象が強い。このような状況下において、政府のメッセージは「これまでの延長線的なアプローチではなく、情報のストックとフローを重視した融合と連携により、イノベーションを創出する新しい ICT 総合的展開方策を推進する」ということであった。要は、ICT を大いに活用し、国際競争力あるアクティブな日本の実現を目指す方向が示されている。また、情報通信白書でも、「ICT が成長のエンジンであり万能ツール」、「スマート革命が促す ICT 産業・社会の変革」等が明記され、期待も大きく、我々に益々必須なツールとなってきたことは明らかである。

今回の WCIT は、2 年前のオランダ大会と比べると、若干、規模が小さくなっている感じがした

が、情報分野の発展は急速であり、我々もグローバルな動きも把握しながら、日本及び地域発展のため、引き続き努力していきたい。



<ガラディナーにて>

カナダのプチ情報

- ・北アメリカ大陸北部に位置し、10の州を持つ連邦立憲君主国家。首都はオタワ（オンタリオ州）。
- ・ロシアに次いで世界で2番目に広大な国土をもつ国であり、面積は9,984,670km²で北アメリカ大陸の41%を占めている。人口密度は3.2人/km²で、国土の多くは北極圏にある。
- ・英語とフランス語が、公用語法によって認められている公用語。モンリオールがあるケベック州は、フランス語のみを公用語としている。ただ、ケベック州でもほとんど英語が通じる。
- ・アイスホッケーはカナダで最も盛んなスポーツであり、国技にも制定されている。野球は隣国アメリカ合衆国の影響を受け、ポピュラーなスポーツの1つである。カナダ最大の都市トロントを本拠地とするブルージェイズは、世界初の開閉式ドーム球場ロジャース・センターを本拠地としている。
- ・カナダでは冬季オリンピックが2回、夏季オリンピックが1回行われている。2010年に開催されたバンクーバーオリンピックは、記憶に新しい。



<ナイアガラの滝>



<モンリオールのダルム広場>

首都圏情報団体合同ビジネス交流会

2012年10月11日(木) 14:00~19:00、アルカディア市ヶ谷(私学会館)に於いて首都圏情報団体合同ビジネス交流会が開催されました。

この交流会は、昨年迄千葉と東京の2団体によって行われていましたが、今回より神奈川、山梨、埼玉の3団体が合流し、5団体14企業での開催となりました。

埼玉からは蓼科情報(株)が出席し、自社製品を展示しました。2013年からは、この5団体が持ち回りで幹事となり、本格的に首都圏情報団体をアピールする事が合意されています。

開会挨拶に続いて、『ビジネスで成功する男とは?』のテーマで、銀座のクラブ「ふたご屋」ますい志保氏による特別講演がありました。

その後各社7分のミニプレゼンがあり、交流懇親会となりました。

交流会は140名以上の出席者と経産省情報政策課長などの参加があり、盛況でした。

特別講演は、銀座のクラブのママなので、かなり面白い話が聞けるかと思っていましたが、期待外れでした。はとバスのルートについて銀座の自分のクラブを経由してもらうよう直談判した話をしたかと思うと、急に以前患った自分の癌の話に飛んだりで、話題は豊富なのですが中途半端でした。懇親会でもそれがかなりの話題をさらっておりまして。

ミニプレゼンについては、懇親会で挨拶されたNSA 役員のかたもおっしゃっていましたが、参加団体が2団体から5団体になったこともあり、段取りが悪く「ご迷惑をおかけしました」との事でした。確かに、会場が狭く折角プレゼンをしてでも座る席がないことや、持ち時間が7分(質疑応答に2分)と紹介商品の触り部分だけで、特徴とか機能までの説明など無理な持ち時間でした。

14企業がプレゼン場所のとなりに机1つと椅子4脚を与えられ、資料などを開示しました。

参加団体は首都圏に属する以下の5団体です。

- ・一般社団法人日本ソフトウェア産業協会 (NSA)
- ・社団法人千葉県情報サービス産業協会 (CHISA)
- ・一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会 (KIA)
- ・一般社団法人山梨県情報通信業協会 (YSA)
- ・公益社団法人埼玉県情報サービス産業協会



蓼科情報のプレゼンテーション

ANIA宮崎大会レポート

ビジネス部会 副部会長 矢吹 武重

宮崎は神話の国である。古事記編さん1300年という、平成24年11月8日、宮崎県のフェニックス・シーガイア・リゾート内のコンベンションセンターで「第34回全情連大会 ANIA 宮崎大会」が開かれる。開かれるというのは、この記事を書き始めたのが開会30分前だからだ。新たな試みとしてリアルタイムで本稿を書くことにチャレンジしてみたい。キーボードを打つのが追いつくのか、ノートパソコンの電源がもつのか、まことに不安であるが挑戦したい。



<会場ロビーにて>

羽田空港を7時25分に飛び立ったMD-90という航空機で宮崎空港RWY27に9時2分に着陸。9番スポットから降機した。ちなみに日本航空のMD-90という機種（現在4機飛んでいるとのこと）はもうすぐ引退となるそうだ。

JR宮崎空港駅からソニックで宮崎駅へ。宮崎駅までであれば乗車券で特急に乗れる。なんだか得した気分だ。さあ、開会まであと5分となったので一時保存して待機する。

会場の大きなスクリーンにオープニングビデオが流れる。各地の神話の由来の地や豊かな自然など豊富な観光資源を有する宮崎らしい素晴らしい映像だ。



<これから研修です>

まずは、ANIA 宮崎大会記念式典が挙行される。以下プログラムです。

・開会あいさつ

一般社団法人 宮崎県情報産業協会

会長 川崎 友裕 氏

・主催者あいさつ

一般社団法人 全国地域情報産業団体連合会

会長 中村 真規 氏

・来賓あいさつ

宮崎県知事

河野 俊嗣 氏

宮崎市副市長

金丸 健二 氏

経済産業省商務情報政策局地域情報化

人材育成推進室長

小林 信彦 氏

総務省情報流通行政局地域情報化推進室長

岩城 宏幸 氏

済州国際都市自由開発センター先端技術所

所長 キム ヨンソク 氏

・ANIA大会表彰

長崎県情報産業協会会長、全情連理事

オフィスオートメーション(株)

代表取締役社長 石橋 洋志 氏

宮崎県情報産業協会会長

川崎 友裕 氏

・記念写真撮影

15:00 ~ 16:00 基調講演

「世界の IT 業界新潮流～グローバル化と

BPO との融合でビジネスを変革する」

講師：アクセンチュア(株)

エグゼクティブ・パートナー

ビジネスプロセスアウトソーシング統括

ル・フィリップ 氏

16:10 ~ 17:00 講演

「古事記と日向神話」

講師：宮崎県文化財保護審議会会長

宮崎市文化審議会会長 他

甲斐 亮典（りょうすけ）氏

まずは川崎会長の開会あいさつである。「神話」と「食」と「IT」をテーマに開催する。というご挨拶。「食」については懇親会で食せるとのこと。楽しみです！

続いて中村会長より ANIA の全国大会の意味についてお話がありました。「ANIA の全国大会の意味は会員企業が連携して我が国情報産業の振興を図ること。共通の悩みを語り合い、来賓の方々にも理解をしてもらい施策の一助にしよう。」大変大事なことです。

来賓の宮崎県知事より、宮崎県情報産業協会との間で大規模災害時の災害協定を結んでいる。大変興味深いですね。和牛のオリンピックで1位を獲得した。2年前の口蹄疫で7万頭を処分したうえで日本一を獲得できたとのこと。関係者の苦労が報われたことで喜ばしいことです。また、チョウザメの飼育にも力を入れており、キャビアの生産が1位になる予定。今週末に行われるグルメ祭りでチョウ

ザメのから揚げが出るらしい。これまたおいしそう。続いて宮崎市の副市長よりのご挨拶。宮崎市長は沖縄で行われている九州市長会の会議に出席し、陳情のまとめをされているとのこと。経済産業省小林室長からは、昨年度の中小企業クラウド利活用推進事業により自律的なコミュニティ構築され、これを通じて新たな地域ビジネスを生み出す施策を実行した。単なる効率化だけでなく新たな付加価値を加え、戦略的 IT 投資から戦略的データ利活用へとマインドが変わりつつあるとのこと。

総務省岩城室長からは、昨年調査で、自治体における ICT 利活用は 83.5% であった。しかし課題として「費用」「人材」「ノウハウ不足」があり、これに対し具体的なノウハウを持つ人材を ICT 地域マネージャ制度により派遣することとした。また、ICT 防災減災への活用するために、災害時にすべての情報が入手できるようにする災害情報通信基盤を構築しようとする自治体を支援していくとのこと。最後にキムヨンソク氏が韓国語で挨拶されました。通訳を通じてチェジュプロジェクトへの参加を呼びかけました。

来賓の方々のごあいさつをいただいたのち、ANIA 大会表彰が実施されるようです。優秀役職員 2 名の表彰です。長崎県情報産業協会会長、全情連理事 オフィスオートメーション(株) 代表取締役社長 石橋洋志（ひろし）氏、宮崎県情報産業協会会長 川崎友裕氏の 2 名が中村会長より表彰されました。

ここでいったん休憩です。休憩時間に流れるゆるキャラのビデオとその歌がとても面白い。“てげてげ” みやざき？「てげてげ」ってどういう意味だろう。



<宮崎県知事 河野 俊嗣氏>



<一般社団法人宮崎県情報産業協会 会長 川崎 友裕氏>

さて、ル・フィリップ氏による基調講演の始まりです。ミスター BPO と呼ばれているそうです。今日はグローバリゼーションとイノベーションに絞って講演する。

① 低経済成長とグローバリゼーションの必要性はもはや新しく古いテーマである。

② IT 業界のグローバル化は世界で最も激しく動いている。

日本で作った IT をどうやってグローバル化に対応していくのか？ シリアスな質問である。米国シリコンバレーの ICT プレーヤーは、海外で生まれた人が 53% になっている。日本の IT 企業と比較した場合はいかなものだろうか？

③ グローバル市場における人件費は、新興国との労働コスト差が縮小していくため、イノベーションによるスキルとクリエイティビティが勝負となる。商品・モノを IT 化し高品質なものを如何に世界に売っていくのが課題である。

さあ、どんどんスライドのタイトルを打っていきます。早くしないと次のスライドにいっちゃうので大変です。

④ 一方でほとんどの経営者はイノベーションによる新たな事業成長を渴望している。常に経営者は満足していない

⑤ 問題設定 「イノベーションを実現しグローバル市場で持続的に成長する方法は？ IT の方向性は？」

⑥ グローバリゼーションによってイノベーションのサイクルはますます短縮化する。日本企業の高品質、高価格が急速に足かせになったのか？ この 3 年間でシェアを落としている。次から次に新しいサービスを出していかないとマーケットを失うことになる。

⑦ イノベーション・サイクルに乗り遅れるとグローバル市場での持続的成長はできない。(総合家電業界の例)

⑧ IT 業界の昨日と今日

世界 ICT 企業の時価総額ランキングの推移は、ハードからソフト、固定からモビリティに移行している。

⑨ グローバル市場で持続的成長をする企業の条件
アクセントの企業リサーチによると、次

の業界をリードするような事業が常に必要であり、衰退前に新しいサービスをだしてジャンピングさせていく必要がある。

⑩ ショッキングな事実 短くなる企業の存続期間
一度失速した企業はそのまま衰退の道を取る場合が多い 回復 7%

⑪ グローバルマーケットにおいて成長するためには隠された 3 つの S 字カーブを乗り越えていく必要がある JANPING “s” curve 実現

・競争 新たな競争の曲線を捉える

ノボノルディスク レクサス

・能力 新たなカーバビリティ曲線を捉える、
新たな能力獲得に早期に取り組む

インテル 日立+三菱重工

・人材 新たな人材曲線を捉える、優秀な人材を確保し維持する

サムスン

⑫ 隠された 3 つの S 字カーブに乗るための日本企業の戦略の方向性

常に市場の要求に応えるために、コンシューマ IT とエンタープライズ IT との融合が必要となる。IT と BPO の融合によってビジネスソリューションの高度化が進んでいる。新たな能力獲得に早期に取り組み、世界に売れる新しい IT 商品を作る能力を持ち、モノをスマート化していくことである。そのために企業は、「イノベーションを作る IT 人材」「グローバルな IT 人材」を常に確保する必要がある。

⑬ コンシューマ IT の進化とエンタープライズ IT の融合によるビジネスソリューションの高度化が進んでいる。

・様々なデバイスを介した情報の活用時代

・企業としては手が届かないところに届くようになった

・見えるようになった

・分析能力がついた

・C T O C の世界が大きなマーケットを作っている

・ワークスタイル、ライフスタイルが大きく変わっていく

⑭ 世界に売れる新しい IT 商品を作る能力

・一人十色のサービス

・絶妙の間合い

・ブランド【老舗】

・商圈拡大

⑮ IT と BPO 融合の成功事例…マーケティングチームの成長と生産性向上を実現

⑯ 同 LCC…差別化要因にならない IT は徹底的な割り勘

⑰ 商品、モノを IT 化し高品質を世界に売ることはすでに古いテーマである。

・モノのスマート化サービスとの組み合わせ
スマート家電 セーラー万年筆 IT 文具

・IT を活用した新サービスの提供
富士ゼロックス+アウトソーシング
GM+運転診断サービス

・IT でエコシステムを形成し付加価値サービスを提供
トヨタフレンド 藤沢エコシティ

⑱ 日本の高品質は過剰品質で本当に世界に売れないのか

新興国の消費者でさえ所得の向上とともに物理的・精神的豊かさを求めるようになる。事実日本の高品質が通用した例がある。(レクサス)

⑲ さらに日本の豊かな品のある生活環境を世界に売る

豊かで品のある生活環境、高品質な商品とサービス、すべてを IT 化する (できる)、宮崎牛をどうやって IT 化し世界に売っていくの

か、日本という国がサンプル (IT サンプル) となる。

⑳ 優秀な人材を常に確保するためには何をすべきか

優秀な人材はどこにいる？ 優秀な人材はどう取り扱うべきなのか？

スライドを見ながら一生懸命打ちました。ああ疲れた。もうまとめる気力はありません。

ここでバッテリー切れです。充電しておけばよかった。

甲斐先生の記念講演は大変面白かったです。懇親会の席にてご挨拶すると、本来 2 時間かかる話をかいつまんで 50 分でお話しされたとのこと。本当は各地へ散って行った神話の地域での変化や関連など、もっとローカルな話までしたかったそうです。じっくり聞いてみたいものです。なんとなく知っていた神話の世界を具体的に解説いただき、大変興味を持ちました。近いうちに家族で宮崎に来てじっくりと巡ってみたいと思いました。

懇親会ではおいしい焼酎とおいしい料理。特に知事よりお話のありました「宮崎牛」を何回も並んで堪能いたしました。

以上でレポートを終了いたします。駄文にお付き合いいただき、どうもありがとうございました。



<懇親会風景>

アジア・オセアニアコンピュータ産業機構 (ASOCIO) ICT Summit 2012参加報告

AGS株式会社 野澤 幸治

アジア・オセアニアコンピュータ産業機構 (ASOCIO) 主催の ICT Summit 2012が11月15日ー17日にスリランカはコロンボで開催され、JISAより五十嵐副会長、河野専務理事他10名、埼情協より小川会長、増古副会長、鈴木副会長、中澤理事・令夫人、田中理事、鈴木理事、橋本幹事、内田事務局長、私の10名で参加してまいりました。



◎スリランカについて

スリランカと聞いて地理的にピンとくる方は少ないかもしれませんが、インドの東下にある島（セイロン島）といえればお分かり頂けると思います。島の位置及び形から「インドの涙」と呼ばれており、大きさは北海道より少し小さい程度、人口は約二千万人、宗教は仏教が多く70%、1948年にイギリスから独立して建国されました。特産物は紅茶、主食はカレーです。朝昼晩とカレーです。私は滞在中、羽が生えるほどにチキンカレーを食しました…

今回訪問した際、現地ガイドの方から「日本との戦争」や「賠償」といった言葉が出たため、疑問に思い帰国後に調べたところ、日本は第二次世界大戦において、当時イギリスの植民地であった遠くスリランカにまで空襲を行ったことがあるそうです。よってスリランカも戦勝国側としてサンフランシスコ平和会議に出席していましたが、後に初代スリランカ大統領になるジャヤワルダナ蔵相は、「欧米の支配下から開放されることを望んで日本の考え方に同調し協力した人もいる」と、暗に欧米の植民地支配を批判し、「我々は仏教徒であり、憎しみは憎しみによって終わることは無いという、仏陀の考えを

遂行する。したがって、一切の賠償を日本に要求する事はない」と述べ、対日賠償請求権を放棄したそうです。ソ連などから分割統治などの強硬案が出される中で、日本が無事に独立を勝ち取ることができたのは、一連のスリランカの働き掛けも一因であったとされています。

このような関係が遠因にあるためか、スリランカには親日派の人々が多く、また日本もスリランカに多額のODAを続け、国会議事堂や学校、そして刑務所などの建設によりスリランカの人々の生活を支援しているそうです。実際、この旅を通じてスリランカの人々は非常に親切で、ほとんどの方が目を合わせて微笑みかけてくれましたし、ガイドの方の説明でも日本の援助でできた建物や灌漑施設などを多く確認することができました。

◎ASOCIO ICT Summit 2012について

本大会はスリランカ情報技術協会がホストとなり、「ICTは境界を越える」をテーマに、モバイル・ブロードバンドやクラウドコンピューティング等を焦点とした講演やディスカッションが行われ、これからの世界経済の牽引車といわれるアジア地域



の中でも、今後の成長が期待されている国の1つであるスリランカのICT産業の状況やICT政策等について聞くことができました。

スリランカのIT企業数は、ソフトウェア開発企業とITサービス企業を合わせて300社ほどで、その開発能力はロンドン証券取引所のシステムを開発するなど高いレベルにあり、主に欧米企業からのオフショア開発を実施しています。最大の相手国は米国ですが、最近はインド企業も低コストを求めてスリランカに進出しており、IT人材は供給不足の状況にあるとのことでした。

実際に見聞したスリランカの印象は完全な農業国であり、実質的首都のコロンボでもIT企業の存在は感じられませんでした。ジャングルのような場所でもスマートフォンを利用している住民が多く見受けられ、また、外国からの観光客がよく訪れるショッピングセンターやレストランでは、クレジットカード決済にiPhoneを活用するなど、インフラ整備については急速に進んでいる様子です。日本と異なり互換を確保すべき古いインフラがないため、新しい技術やビジネスモデルを取り入れやすい状況にあるようです。

我々のビジネス展開を考えた場合、ソフトウェア開発能力の高さ及び人件費の安さから、オフショア開発拠点としては今後の可能性を秘めていますが、現時点では供給能力が低く、また少しく遠いため、日本企業の進出は未だ少ない状況です。ソフトウェアやITサービスの提供先として見ても、スリランカは経済・人口規模ともに小さく、急速な発展を遂げてはいるものの未だ政府調達の高割合のため、魅力的な市場とは言えません。唯一、外国人採用という面では、親日仏教国という面から十分候補になる

と思いました。

本大会に参加させて頂いた成果を発揮するためのアイデアは未だ浮かんでおりませんが、このような地理的に恵まれているとは言い難い小さな島国においても、クラウドコンピューティングが着実に普及している現実を目の当たりにし、我々も新しい技術・スキームに、より積極的に取り組んでいかなければ将来後れを取ってしまうとの刺激を受けました。スリランカの人々に負けない熱意をもって、変化を恐れず、日々チャレンジを続けていきたいと思っています。

◎観光について

今回はICT Summitのイベントの合間を縫って、いくつかの世界遺産を観光する機会に恵まれました。専用バスで長いときは5時間以上移動しましたが、スリランカの道路に「追い抜き禁止」という言葉はなく、どの道路も抜きつ抜かれつの大混戦！

スリランカ名物の三輪タクシーは自動車に負けじと果敢に飛ばすわ、犬や牛がのっそりと出てくるわ、信号は殆どないわ（数年前までは国全体で3つしかなかったとのこと）で、乗っていて心が休まりませんでした。最後には麻痺しましたが・・・

観光場所は殆どが寺院の遺跡であり、厳格な仏教国であることから境内に入るには裸足にならなければなりません。雨で濡れた苔むしたレンガや、小石の敷かれた庭を裸足で歩くのは新鮮ではありましたが、靴を脱いだり履いたり繰り返しの疲れ、現地ガイドさんには申し訳ありませんでしたが、最後には「裸足になるところはもう結構です・・・」とお願いしました。

仏陀の犬歯があるとされる仏歯寺（ダラダー・マーリガーワ寺院）や、高さ74mもある美しい仏



舍利塔（ルワンワリサーヤ仏塔）など、多くのすばらしい場所を回りましたが、最も印象に残ったのは「シギリヤ」という世界遺産です。シギリヤの遺跡は、5世紀に建造された巨大な岩山の上に存在する王宮跡と、それを取り囲む水路、庭園、貯蔵施設などの都市遺構からなり、岩山の中腹には「シギリヤ・レディ」として知られるフレスコの女性像が描かれています。平原の中にそびえる垂直に切り立った高さ約195mの岩山だけでも十分に素晴らしい景観ですが、その山頂に王宮が建造されていたというのは本当に驚くべきことです。機械設備のない1500年以上も昔に、王宮建造に必要な資材をどのように運んだのか、日々の飲み水や食べ物はどのようにしていたのかなど疑問が尽きません。

この王宮を建造した王は、クーデターにより父親から王権を奪取した後、異母弟による復讐を恐れシギリヤに遷都したのですが、一見鉄壁に見えるシギリヤは逆に包囲されやすく、部下たちにも見放され、王は自殺に追い込まれてしまったそうです。日本には武田信玄が言ったとされる「人は城、人は石垣、人は堀、情けは味方、仇は敵なり」という言葉がありますが、やはり世を治める決め手は、堅固な城ではなく、人の力・信頼であるということでしょうか。

シギリヤの山頂までは断崖絶壁に据え付けられた1200段もの階段を登る必要があります。鉄製の階段はかなり錆びているうえ、建築現場の足場のような場所もあり、今だから言えますが、高所恐怖症の私は途中で足が竦み、動けなくなる一歩手前でした。もう下に降りたいと思いましたが、他の方々が汗をかいて一生懸命登られている手前、途中で引き返すわけにも行かず…寿命が縮まりま



した。しかし、山頂で見た雄大な王宮跡や、周囲の素晴らしい景観など、今回の旅で最も印象に残った場所でした。

スリランカは想像していたよりも本当に魅力的な国でした。水や空気は想像以上にきれいで、人よりもサル・うさぎ・リス・ウシ・ゾウといった動物のほうが多いと思われるほど自然豊か。特に野生のゾウには驚かされました。

人々はとてもフレンドリーで、コブラ使いは笛の音に反応しないコブラの首を掴んで無理やり立たせてくれるなどサービス精神も旺盛です。子供たちの目はキラキラと輝いており、その笑顔には心を洗われるものがありました。

ホテルでシャワー設備が故障したり、殆どの小便器が背伸びするほど高かったり、ウェイターは食べている途中に容赦なく皿を下げてしまうなど、いくつか戸惑うこともありましたが、総じて生活インフラや衛生面に問題はなく、滞在中はパンとバナナしか口にできなかった内田事務局長をはじめ、全員が体調を崩すことなく過ごすことができました。

最後になりますが、ご一緒させて頂いた皆様のおかげで、楽しく、充実した時間を過ごすことができましたことを、紙面を借りてお礼申し上げます。本当に有難うございました。



障がい者雇用促進法の改正について

平成 25 年 4 月より、障がい者雇用促進法が改正され、法定雇用率が 2 % となります。

下記に、障害者雇用状況報告の提出や、雇用納付金制度の変更点を記載します。

障がい者の方が職場に適應できるよう、ジョブコーチによる障がい者の方一人ひとり、または会社の環境に応じたアドバイス・支援制度「ジョブコーチ制度」もあり、障がいをもった方の雇用に対する行政支援も整ってきております。

障がいがあっても、働く意欲と能力を持っているのであれば、誰もが職業を通じて社会参加できる「共生社会」を作る必要があります。また社員一人ひとりが持つ様々な違い（性別・国籍・年齢・学歴など）を受け入れ、それぞれを価値として活かし、企業競争力に活かそうという考え方から、障がい者雇用を「女性従業員の積極的登用」、「高齢者雇用の効果的な活用」等と組織開発において同様に考えていくという考え方が広まりつつあります。

阿部社会保険労務士事務所 社会保険労務士 阿部 真弓

障害者雇用状況報告の提出

◇報告の目的

障害者の雇用の促進等に関する法律に定められた事項について、雇用の状況を把握するとともに、企業の障害者雇用率の達成を促すため。

※障害者の雇用の促進等に関する法律 第37条

すべての事業主は、身体障害者又は知的障害者の雇用に関し、社会連帯の理念に基づき、適当な雇用の場を与える共同の責務を有するものであって、進んで身体障害者又は知的障害者の雇入れに努めなければならない。

■身体障害者又は知的障害者の雇用義務

事業主区分	障害者雇用率	
	現行	平成25年4月1日以降
国及び地方公共団体	100分の2.1	100分の2.3
都道府県に置かれる教育委員会等	100分の2.0	100分の2.2
一般事業主	100分の1.8	100分の2.0
特殊法人（独立行政法人雇用・能力開発機構等）	100分の2.1	100分の2.3

◇法定雇用障害者数の算定方法（一般事業主の場合）

$$\left[\begin{array}{l} \text{常時雇用している労働者数} \\ \text{（短時間労働者除く）} \end{array} + \text{短時間労働者数} \times 0.5 \right] \times \frac{1.8}{\text{（法定雇用率）}}$$

平成25年4月1日以降は
[2.0] に変わります。

<例>従業員が160人の民間事業主

$$160人 \times 1.8\% = 2.88人 \Rightarrow 2人（1人未満切り捨て）$$

上表の雇用率未滿の場合には、

①国・地方公共団体 → 身体障害者又は知的障害者の採用に関する計画を作成

②一般事業主 → 一定人数以上の身体障害者又は知的障害者を雇用

する事が義務づけられている。

■原則として障害者雇用義務のある事業主＝報告義務のある事業主

- ・企業全体の常用労働者（除外率^{※1}により除外すべき労働者を控除した数）が**56人以上**の事業主。（雇用している障害者数が0人の場合も、報告義務有り）

平成25年4月1日以降は
50人以上の事業主に変わ
ります。

※1 除外率設定業種（身体障害は又は知的障害者が就業することが困難であると認めれる労働者が相当の割合を占める業種）に係る労働者のうちに当該労働者が通常占める割合を考慮して厚生労働省令で定める率。

■対象となる常用労働者の範囲

- ・1年を超えて雇用される者（見込みを含む）。
 - （1）雇用期間の定めのない労働者。
 - （2）一定期間（1ヵ月、6ヵ月等）を定めて雇用される者であっても、その雇用期間が反復更新されて事実上①と同一状態にある者。
 - （3）日々雇用される者であっても、雇用契約が日々更新されて事実上①と同様の状態にある者。
 - ・出向中の労働者（生計を維持するのに必要な主たる賃金を受ける事業主の労働者とする）
 - ・外国にある支社、支店、出張所に勤務している労働者（現地採用者を除く）
 - ・生命保険会社の外務員等（雇用保険の被保険者かにより判断する）
 - ・65歳以上の労働者（労働者に含める）
- ・短時間労働者（1週間の所定労働時間が20時間以上30時間未満）
1人をもって**0.5人**の労働者とみなされる。

■提出期日等

提出期限	毎年7月15日まで
報告先	公共職業安定所長
提出先	管轄公共職業安定所
提出書類	障害者雇用状況報告書 ^{※2}
記載内容	身体障害者、知的障害者及び精神障害者の雇用に関する状況 (毎年6月1日現在)

※2 書類は毎年厚生労働省より送付される。

◇障害者雇用納付金の徴収等

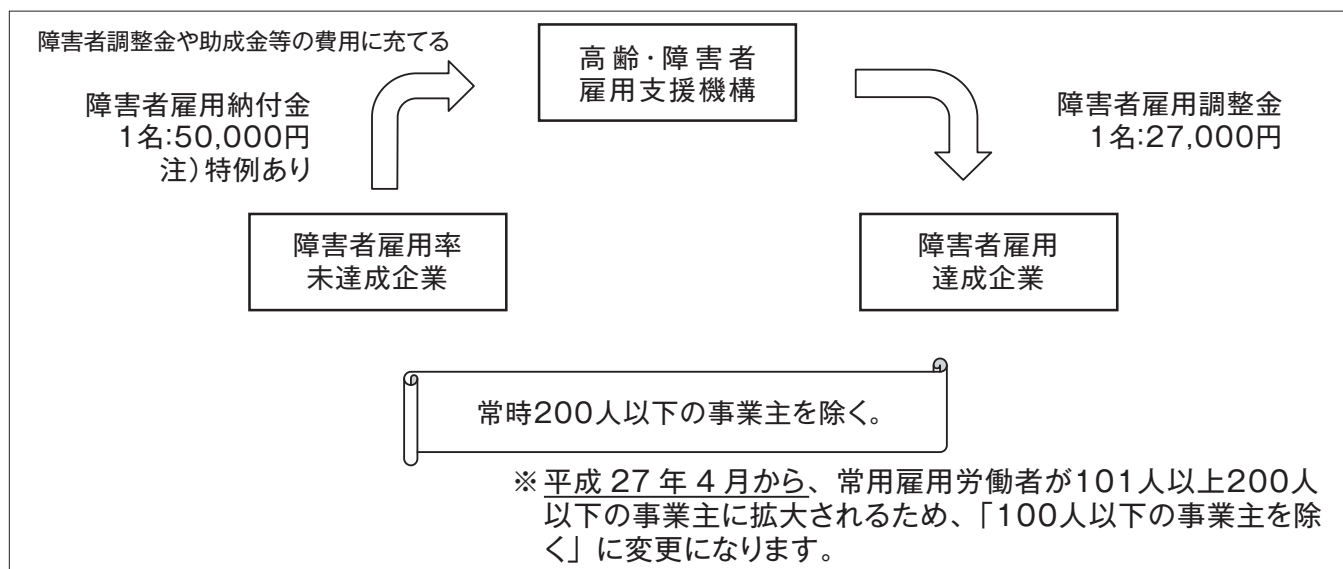
厚生労働大臣は、身体障害者又は知的障害者の雇用に伴う経済的負担の調整並びにその雇用の促進及び継続のため、事業主に対する障害者雇用調整金の支給、助成金の支給、障害者雇用納付金の徴収等を行う。

※事務については、独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構が行っている。

障害者雇用納付金制度

◇報告の目的

事業主の社会連帯責任の円滑な実現を図る観点から、経済的負担を調整し、障害者の雇用と職業の安定を図ることを目的とする。



■申告する必要がある事業主

- ・常時雇用している労働者数が**200人を超える**事業主
(法定雇用率を達成している場合も申告する必要有り。)

■納付金・調整金

- ・法定雇用率(1.8%)を
超えている場合・・・調整金の支給
下回っている場合・・・納付金の納付

平成25年4月1日以降は
「2.0」に変わります。

平成27年4月から平成32
年3月までは、**101人以上
200人以下**の事業主に
変わります。

- ◎特例：常時雇用している労働者数が**200人を超え300人以下**の事業主
平成22年7月～平成27年6月30日まで納付金の減額特例が適用される。
1人あたり月額「50,000円」が「40,000円」に減額される。

■提出期日等

申告期限	4月1日～5月中旬
申告先	独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構
提出先	独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構 各地域の申告・申請窓口
提出書類	障害者雇用状況等報告書(Ⅰ)(Ⅱ)(Ⅲ) ^{※3}

※3 書類は機構より送付される。ダウンロード可。

独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構は前頁の障害者雇用調整金のほか、下記の支給も行っている。

- ・報奨金の支給：1人当たり月額21,000円 ⇒ 障害者雇用納付金制度対象外の事業所が法定雇用率を上回った時
- ・在宅就業障害者特例調整金の支給
- ・在宅就業障害者特例報奨金の支給
- ・各種助成金の支給

<記事に関するお問合せ先>*****

阿部社会保険労務士事務所

東京都港区芝4-16-2-311

TEL 03-3457-4337

HP: <http://www.biz-consultant.jp>

筆者のつぶやき...

本文にて掲載させていただいた、障害者雇用促進法の改正のほか、有期労働契約にかかる労働契約法、65歳までの雇用継続の高齢者雇用安定法が平成25年4月から改正となります。

皆様、就業規則の変更などお早め!?

はじめに

現在、「クラウドサービス」や「ソーシャル・ネットワーク・サービス（SNS）」などを中心に、ネットワークビジネスに関連したテーマで研究を行っています。各メンバーが色々な角度からテーマに挑み、徐々にテーマへの理解が深まって来ています。

11月には合宿を行い、今までの研鑽成果の発表会を行いました。内容はみごと十人十色となりました。メンバーそれぞれに自分の興味ある分野、強い分野が異なり、大変興味深く面白い発表会となりました。今回の成果発表はまだまだ途中経過であり、今後も研鑽を重ねていきます。

当部会メンバーは会社の中では最も多忙な方ばかりです。しかし、どんなに忙しくとも月半日だけは参加して、他社で同じ様な環境で頑張っている人達と熱いディスカッションをしたい、それを出来る場所が SISIA にある…それを実現するのが我々の夢です。あなたも十人十色の一色になりませんか。

SISIA の会員企業の社員で、当部会のテーマに関心がある方、我々と熱いディスカッションをしたい方は SISIA 事務局迄ご連絡ください。ご参加をお待ちしています。

開催日時：2012年9月27日（木） 16：00～17：50

場 所：AGS 株式会社

参 加 者：鬼澤喜一、徳澄範光、小林裕一郎、水越聖明、後藤拓（順不同、敬称略）

1. 内容

- 『Looksoftware の紹介』（発表者：株式会社ソルパック 水越聖明氏）

(1) Looksoftware とは

- ・PowerSystems は安定性・堅牢性で長期間ユーザ満足度トップを誇っているマシンであるが、キャラクタベースのユーザインターフェースであるため、「見栄えがよくない」、「若い世代に受け入れられにくい」などのデメリットがある
- ・PowerSystems (IBM のミッドレンジサーバ) のレガシーな CUI 画面を簡単な手順で GUI 化する製品群を提供している
- ・Looksoftware の製品群は PowerSystems の画面を簡単に GUI に変換し、従来資産を有効活用できる

(2) Looksoftware を利用するには

- ・ソルパックは Looksoftware 製品の日本語対応をサポートして、国内での販売を行っている
- 従来のグリーン画面資産（開発言語 RPG）をそのまま活用
- PC 上の Web ブラウザや GUI 画面だけでなく、スマートデバイスにも対応可
- Office ソフト（Excel や Word）との連携やメール送信も可能
- 住所データを使用して GoogleMap との連携など、「現代風」のアプリケーション開発も可能になる

2. その他

(1) 合宿の日程が決定

- ・11月2日・3日で実施
- ・場所は昨年と同じ秩父市今宵荘

開催日時：2012年10月23日（火） 16：00～17：20

場 所：AGS 株式会社

参 加 者：鬼澤喜一、後藤拓、加藤健治、小林裕一郎（順不同、敬称略）

1. 内容

- 『IBM における SNS への取り組み』（発表者：株式会社ソルパック 後藤拓氏）

(1) 事例1：新卒採用担当

- ・Facebook を利用して“IBM ファン”を増やす
- ・社内のソーシャルメディア利用ガイドラインの他に新卒採用ページ用ガイドラインを策定

- ・就活 Facebook ページの情報通信産業部門で1位にランキング（2011年度）
- 「いいね！」が4000を超える

- ・企業イメージの向上と HP からの新卒採用登録者数の増加

(2) 事例2：ハードウェア事業部門

- ・ソーシャルメディアで発信する意味

- IBM に対する親近感を持って欲しい
 - ボトムアップでのアプローチを実現したい
 - ・テレビ番組がきっかけで、番組で伝えきれない内容を SNS で伝えられないか
 - 自分で「ポジティブな情報」のツイートが始める
 - Facebook を「主」、Twitter を「従」にした情報発信を続ける
- (3) 事例 3：社内での利用
- ・IBM としてのソーシャルメディア使用ガイドライン

- IBM ソーシャル・コンピューティング・ガイドライン
 - ビジネス・コンダクト・ガイドライン
 - ソーシャル・ブランド・ガイドライン
- (4) ソルパックでは
- ・GoogleAP で作成している
 - ・新入社員が内定者とコミュニケーションしている
2. その他
- (1) 合宿で行うこと
- ・全員で、ひとり15分から20分のテーマを発表

開催日時：2012年11月3日（土） 8：00～11：30

場 所：民宿 今宵荘

参 加 者：鬼澤喜一、井本貴志、徳澄範光、一戸英男、後藤拓、加藤健治、上原隼人、
内田陽一（埤情協事務局）、小林裕一郎（順不同、敬称略）



▲今年も純和風な討議会場



▲討議の場となった宿の前にて

1. 内容

- ◎統一テーマ『SNS、クラウドのビジネス活用』
SNS やクラウドのビジネス活用について各自
20分程度発表し討論する。

『「社内 SNS」あれこれ、そして...』

（発表者：株式会社ソルパック 後藤 拓 氏）

- (1) 社内 SNS の主な機能と導入効果
- ・主な機能
 - 「日記」「メッセージ」「あしあと」「アンケート」「コミュニティ」
 - ・導入効果
 - 「情報共有」「人材育成」「相互理解」
- (2) 自社 SNS 向けアプリ
- ・BeatShuffle
 - 大手企業の導入実績、ファシリテータ育成
 - ・Relaxion-biz
 - My クリップ、他己紹介
 - ・airy
 - eラーニングサービス
 - ・OpenPNE
 - オープンソースの SNS、自分でカスタマイズ可能

(3) 使ってみたら...

- ・町内会の回覧板は読まれているかわからない
 - 「らくらく連絡網」（メーリングリストが中心の無償サービス）
 - 「OpenPNEβ」の使用を検討

* * *

『農業の IT 化現状と課題』

～震災被災地における GAP 構築から～

（発表者：株式会社デジタルイノベーション
井本 貴志 氏）

- (1) 現状の TI 農業分類
- ・類型Ⅰ：生産工程
 - ・類型Ⅱ：集荷・流通
 - ・類型Ⅲ：販売
 - ・類型Ⅳ：情報サービス
 - ・類型Ⅴ：生産工程管理フレームワーク構築認証
 - GAP 構築… 農業版 HACCP、農業的生産工程管理、類型Ⅰ～Ⅳを網羅できる
 - HACCP… 食品の中に潜む危害要因を科学的に分析し、それが除去できる工程を常時管理し記録する方法
- (2) IT 農業の背景
- ・農業就労者の高齢化と後継不足、耕作放棄地

の増加、輸入農産物との競合、「食の安全・安心」への不信、国内自給率低下、環境破壊への問題意識向上

- ・ TPP で外国からの流入を拒むのではなく、世界へ出せばよい
- そのための HACCP

(3) IT 農業の現状

- ・ 過剰なハイテク
- ・ 農産物専用ネット販売

(4) IT 農業の課題

- ・ 農業の重工業化
- ・ 必要な情報が取れているようで情報不足
- ・ 国内市場向け農業に特化
- EU 輸出に未対応 (HACCP 必須)
- GAP、HACCP に未対応

* * *

『BigData とは?』

(発表者: プレーン・アシスト株式会社
徳澄 範光 氏)

(1) BigData とは?

- ・ 情報通信、特にインターネットの発達に伴って爆発的に増大した構造化されていない莫大な量のデータ

(2) 情報のビッグバン

- ・ 文明創世記から2003年にかけて生成されたデータは5エクサバイト
- ・ 現在、2年で5エクサバイトが生成される
- ・ 2013年末には10分毎に5エクサバイトが生成されると言われている

(3) BigData のビジネス例

- ・ CoreLogic
- データからシナジー (ヒント) を探して企業に戻すサービス
- ・ 3 TIER
- 気象情報を集め再生可能エネルギー向けに情報を出すサービス
- ・ TREASURE DATA
- BigData 解析インフラを提供するサービス

(4) まとめ

- ・ HDD の低価格化、PC の高速化、ネットワークの高速化
- ・ IT 利用者の裾野の拡大とリテラシの向上
- これらの集約が BigData と呼称されるデータ群を活用してシナジーを生み出そうとするトレンドを作っている

* * *

『高生産性ツール』

(発表者: パシフィックシステム株式会社
加藤 健治 氏)

(1) 高生産性ツールの種類

- ・ 「ビジネスルール特化型」「オールインワン型」に分類される

- ・ 使いやすいのは「オールインワン型」

(2) 高生産性ツールの特徴

- ・ ツールによりコーディングがなくなり品質が安定する
- ・ 生成されるソースが標準コーディングなのでパフォーマンスは解決しにくい
- ・ ビジネスが大きく変わるならば「ビジネスルール特化型」
- 「ビジネスルール特化型」は表設定レベルで変更可能、「オールインワン型」はプログラムの変更が必要

* * *

『SEO 対応』

(発表者: ネットマーベラス株式会社

—戸 英男 氏)

(1) SEO (Search Engine Optimization) 対策とは

- ・ 検索ページの表示順の上位に自らの Web サイトが表示されるように工夫すること

(2) いかに自社サイトへ誘導するか

- ・ ランディングページ: インターネット広告のリンク先となるページ
- 必ずしも企業のトップページでなくてより
- 多数ある商品の中から売りたい商品の専用サイトを作ること
- ・ リスティング: 検索ページにて「検索したキーワード」に連動して表示される広告
- 効果は大きい
- 費用対効果はあまりないが行ったほうがよい
- 3 語検索は購入率が高いが 1 語検索は情報収集レベルが多い
- ・ アファリエイト: サイトやメールマガジンなどに企業サイトのリンクを張り、そのリンクを経由して企業サイトに入った場合リンク元へ報酬が支払われる広告手法

(3) 検索サイト側の対策

- ・ パンダアップデート: Google 検索結果の品質を高めるために行う検索アルゴリズムのアップデート
- オリジナリティの無いサイトや低品質のサイトの表示順位を下げる
- 表示順位を下げないためには、1 ページ内のバナーは 3~4、被リンク数は 30 位に抑える
- ・ ペンギンアップデート: SEO 対策された故意に順位上昇させようとしているサイトを排除する目的のアルゴリズム
- 関係ない業種からのリンクは NG
- 更新されていないと表示順位が下がる
- ホームページへのキーワードの詰め込み過ぎは

NG (メインキーワードは15~20)

* * *

『「ソーカツ」について』

(発表者: AGS 株式会社 上原 隼人 氏)

- (1) 「ソー活」とは
 - ・「ソーシャルメディア」を活用した就職活動
 - ・企業が一方的に採用情報をアピールする従来のスタイルから、学生から企業への発信もしやすい双方向型のスタイルへ
- (2) 「ソー活」誕生の背景
 - ・新卒採用情報の公開が2ヶ月後ろ倒しされた
 - ・学生は4ヶ月という短い期間で企業研究、選考準備を行わなければならない
- (3) 大学生・大学院生の SNS 利用率
 - ・SNS ユーザーは78%
 - ・就職活動に利用している学生は47%
 - 「志望企業の情報収集」「友人・知人が利用している」「就活仲間との情報交換」といった理由や目的が多い
- (4) 学生にとっての「ソー活」
 - ・スピードが重視される就職活動において、スマートフォンと SNS 利用は必須
 - ・これまでの就職活動では知りえなかった企業の真の姿を知る手段になる可能性を秘めている
 - ・使用方法さえ誤らなければ短期間に密度の濃い情報を収集することができるため、就職活動を有利に進めるツールである
- (5) 企業にとっての「ソー活」
 - ・学生との積極的なコミュニケーションができるためミスマッチを軽減できる
 - ・Facebook は会社の独自色が表に出しやすく、学生も日々その情報に触れることが出来る
- (6) 「ソー活」の総括
 - ・企業、学生ともに、うまく SNS と付き合っていけるかが、今後の就職活動を乗り切るカギとなる！

* * *

『APPLE 企業研究』

(発表者: 株式会社ソルパック 鬼澤 喜一 氏)

- (1) アップル
 - ・今年9月 iPhone 5 の発表
 - 時価総額6,600億ドル (51兆円)「史上最も価値の高い会社」
 - ・成長性 (売上)
 - 2000年から2011年に14倍の成長
 - ・日本のものづくりはすっかりアップルの支配下となり、アップルの製品やサービスにより引き起こされた競争ルールの変更に翻弄されている
- (2) ものづくり日本に広がるアップル支配
 - ・依存度の膨張で“アップル倒産”

- ・アップル色に染まる日本列島中に広がる“i 工場”
- ・原価計算の誤差数パーセント、1日単位で納期管理

(3) アップルの脅威の経営力

- ・世界に380店の直営店
- ・商品ラインナップの大幅縮小
 - 売上が伸びても在庫日数は劇的に改善
- ・原価率を極小、高い研究開発効率
- ・アップルは製品そのもので収益を上げる
- グーグルは広告収入で収益を上げる

(4) アップルが変えた市場のルール

- ・通信事業者のビジネス変化
 - 「端末開発からコンテンツ提供まで」→「ネットワークの提供のみ」
- ・設計、製造技術、特許でデザインの競争力を実現
- ・CD を殺した iTunes
 - 大きな収入源だった CD が売れず、アーティストはライブ行脚
- ・iPhone/iPad の登場で、機能が1つしかない製品の市場が食い荒らされている
- デジカメ、時計、電子辞書、カーナビ、ゲーム、テレビ、懐中電灯... etc

* * *

『SNS のセキュリティ』

(発表者: AGS 株式会社 小林 裕一郎 氏)

- (1) 「ソーシャルメディア調査報告書2012」の注目する調査結果
 - ・ソーシャルメディア人口の加速度的伸び
 - 2011年から2012年にかけて1,530万人増加
 - ・Facebook 利用者は24.5%に躍進し、SNS 利用者は45.6%に
- (2) SNS アプリがマルウェア感染拡大の要因に
 - ・代表といえるのが「KOOBFACE」
 - ・感染者の信頼を利用し他への感染を広げていく
 - ・脅威というのは外部から直接送り込まれるとは限らない
- (3) セキュリティ対策
 - ・“火を防ぐ壁”という名を冠するファイアウォール
 - ネットワーク間でトラフィックを制御・認証
 - ・ログ取得を行う
 - ・文字通り“攻撃を防ぐ”
IPS (Intrusion Prevention System)
 - ファイアウォールの補完的な位置付けで導入
- (4) 日本企業も狙われた“標的型攻撃”
 - ・ターゲット企業を決めピンポイントで攻撃する
 - ・ターゲット企業に特化したマルウェアのためウィルス対策ソフトをすり抜ける可能性あり

社員教育・人材育成に関するアンケート調査結果

〔1〕 調査概要

1. 調査目的

本調査は、埼玉職業訓練支援センター殿の依頼により、当協会の中小企業が必要としている、スキル及び教育研修を調査するものである。

2. 調査方法

- (1) 対 象 : 協会員の内、中小企業75社
- (2) 依頼・回収 : 郵送（返信封筒付き）及びメールにて依頼。回収は郵送、FAX、メール。
- (3) 期 間 : 平成24年10月～11月
- (4) 調査機関 : 公益社団法人埼玉県情報サービス産業協会
- (5) 集計方法 : アンケート結果に記載した件数は該当設問に「○」を記入した合計数である。
割合はアンケート回答企業33社に対する件数を%で表示した。
割合算出に当たっては小数点第2位を四捨五入した。

3. 回収結果

発送数：75社 回収数：33社 回収率：44.0%

〔2〕 アンケート結果

1. 社員に必要なスキルと希望する教育（複数回答可）

(1) 言語

	言語	件数	割合(%)
O P 系	C	7	21.2
	C++	10	30.3
	VC	5	15.2
	VC++	8	24.2
	VB	12	36.4
	Excel VBA	12	36.4
	Access VBA	10	30.3
W E B 系	Java	22	66.7
	Java Servlet	12	36.4
	Java Applet	10	30.3
	Java Script	19	57.6
	JSP	11	33.3
	ASP	9	27.3
	C#	15	45.5
	VB.NET	20	60.6
	ASP.NET	14	42.4
	Perl	5	15.2
	PHP	10	30.3
	その他 (Ruby)	2	6.1
	その他 (Ajax)	1	3.0
	その他 (jQuery)	1	3.0
汎 用 系	COBOL	7	21.2
	UNIX-COBOL	1	3.0
	PL/1	1	3.0
	RPG	0	0.0
	アセンブラ	0	0.0
	Fortran	0	0.0
D B 系	SQL	27	81.8
	PL/SQL	14	42.4

	Pro*C	1	3.0
	ストアードプロシージャ	10	30.3
	K-Shell	4	12.1
	B-Shell	5	15.2
シ ェ ル	C-Shell	7	21.2
	Delphi	2	6.1
	Notes Script	0	0.0
	ABAP	4	12.1
そ の 他	HTML	11	33.3

「その他」の（ ）内は、アンケートの設問には記載していないが、具体名を挙げて回答があった。
以下も同様である。

(2) Java スキル

●プラットフォーム・言語

プラットフォーム	件数	割合 (%)
J2EE	8	24.2
J2SE	5	15.2
J2ME	3	9.1
Servlet	11	33.3
JSP	10	30.3
JavaSwing	4	12.1
JavaSoap	5	15.2
EJB	5	15.2
UML	6	18.2

●フレームワーク・ツール

フレームワーク	件数	割合 (%)
Struts	15	45.5
InterStage	2	6.1
Apworks	0	0.0
Eclipse	15	45.5
Eclipse	15	45.5

(3) DB 関連

DB	件数	割合 (%)
DB2	4	12.1
IMS	2	6.1
ORACLE	28	84.8
SYBASE	1	3.0
SQLserver	23	69.7
Accesss	1	3.0
PostgreSQL	10	30.3
My SQL	8	24.2

(4) OS 関連

DB	件数	割合 (%)
MVS	3	9.1
VOS3	3	9.1
ACOS2/4	1	3.0
ACOS6	0	0.0
FACOM	2	6.1
OS400	3	9.1
UNIX	14	42.4
Windows95	1	3.0
Windows98	1	3.0
Windows2000	5	15.2
WindowsXP	13	39.4
WindowsME	0	0.0
WindowsVista	4	12.1
その他 (Windows7)	3	9.1
その他 (Windows8)	6	18.2

当方の手違いにより設問から「Linux」を消してしまった。

次問の「サーバー」には「Linux」があるが、高い割合になっている。

この「OS 関連」でも「Linux」があれば高い割合になっていると推測される。

(5) サーバー

サーバー	件数	割合 (%)
WindowsNT	2	6.1
Windows2000	4	12.1
Windows2003	17	51.5
Solaris	5	15.2
HP-UX	5	15.2
AIX	5	15.2
Linux	18	54.5
Red hat Linux	19	57.6
Turbo Linux	2	6.1
Active Directory	14	42.4

(6) ミドルウェア

ミドルウェア	件数	割合 (%)
Apache	18	54.5
IIS	18	54.5

Weblogic	4	12.1
Websphere	6	18.2
Samba	4	12.1
qmail	6	18.2
Sendmail	4	12.1
Bind	5	15.2
その他 (Postfix)	1	3.0
その他 (Tomcat)	1	3.0

(7) サーバー管理・運用

	管理・運用	件数	割合 (%)
Windows	アカウントの作成・更新・削除	16	48.5
	ユーザーアクセス権の設定	17	51.5
	クライアント管理	15	45.5
	レジストリの操作・編集	12	36.4
	DOS コマンドの操作	12	36.4
UNIX	ファイル操作	11	33.3
	テキストエディタの使用	9	27.3
	UNIX コマンドの操作	14	42.4
	アカウントの作成・更新・削除	11	33.3
監視・運用	運用設計 1 次切り分け	13	39.4
	トラブルシューティング (障害対応)	12	36.4
	監視ツール操作	13	39.4

(8) 設計・試験スキル

設計・試験スキル	件数	割合 (%)
要求分析	22	66.7
基本設計	19	57.6
プログラム設計	19	57.6
単体テスト	19	57.6
結合テスト	18	54.5
運用テスト	18	54.5

(9) トренд技術

トレンド技術	件数	割合 (%)
仮想化	23	69.7
Android	16	48.5
クラウド	22	66.7
ビッグ・データ	11	33.3
モバイル・タブレット技術	19	57.6

(10) ネットワーク設計・構築・運用

設計・構築・運用	件数	割合 (%)
NW 導入提案	11	33.3
LAN/WAN 設計・構築	15	45.5
NW 構成図の作成	10	30.3
NW 設備の設置・工事	5	15.2

VPN 設計・構築	12	36.4
Firewall の設定・構築	13	39.4
コンフィグ設定	10	30.3
ルーティング設定	11	33.3
TCP/IP 設定	13	39.4
フィルタリング	8	24.2
NW 機器設定・接続	13	39.4
ID・アカウント管理	11	33.3
運用・保守	10	30.3
1 次切り分け	12	36.4
トラブルシューティング (障害対応)	13	39.4
イントラネットの 監視作業	7	21.2
データセンターでの 遠隔操作	6	18.2
NW 機器の保守	7	21.2
セキュリティ	14	42.4
セキュリティポリシーの 企画	11	33.3
P マーク・ISMS の企画提案	6	18.2
ウィルスソフトの導入	12	36.4
NW セキュリティの 企画・導入	11	33.3
ツール・NW 機器	4	12.1
JCL	3	9.1
JP1	10	30.3
Open View	5	15.2
Tivoli	3	9.1
千手	1	3.0
Cisco ルータ	11	33.3
Cataryst	3	9.1
Notes Domino	1	3.0
Exchange Server	4	12.1

(1) システム導入・その他のスキル

システム導入・他	件数	割合 (%)
レイアウト設計	6	18.2
電源容量計算	5	15.2
搬入設置調整	5	15.2
工事監督・調整	2	6.1
プロジェクトマネジメント	24	72.7
部下育成	19	57.6
顧客調整能力	13	39.4

(12) 組込み関連技術

システム導入・他	件数	割合 (%)
PIC マイコン	1	3.0
H8/RX マイコン	1	3.0
SH	0	0.0

ARM	1	3.0
PLD	0	0.0
組込み Linux	5	15.2
I T R O N / μ ITRON	5	15.2
VXWORKS	1	3.0
Windows Embedded	2	6.1

2. 社員に取得を奨励したい資格（複数回答可）

資格	件数	割合 (%)
IT パスポート	11	33.3
応用情報（旧一種）	19	57.6
基本情報処理（旧二種）	18	54.5
ネットワークスペシャリスト	20	60.6
データベーススペシャリスト	19	57.6
IT サービスマネージャ	10	30.3
エンベディッド システムスペシャリスト	3	9.1
プロジェクトマネージャ	22	66.7
システムアーキテクト	11	33.3
アプリケーションエンジニア	18	54.5
システム監査技術者	12	36.4
情報セキュリティ アドミニストレータ	11	33.3
JASA 組込み ソフトウェア技術者試験	2	6.1
トロン技術者試験	0	0.0
Andoroid 技術者認定試験	8	24.2
PM スペシャリスト	4	12.1
UML (B・S・G)	4	12.1
Oracle マスター (S・G・P)	11	33.3
MCP	7	21.2
MOUS	4	12.1
CCENT	0	0.0
CCNA	8	24.2
CCNP	5	15.2
CCDA	1	3.0
CCDP	1	3.0
CCIP	1	3.0
CCSP	1	3.0
CCIE	2	6.1
TOEIC (800 点)	1	3.0
TOEFL (500 点)	1	3.0

3. 貴社の社員の教育・人材育成の方針

方針	件数	割合 (%)
重視しており、人材育成の成果 が上がっている	12	36.4
重視しているが、人材育成の成果 が上がっていない	17	51.5
重視しておらず、社員の自主性 に任せているが、人材は育って いる	1	3.0

重視しておらず、社員の自主性に任せているため、人材が育っていない	0	0.0
なんともいえない	2	6.1

4. 貴社ではどのような教育制度を導入していますか。
(複数回答可)

教育制度	件数	割合 (%)
社外研修の実施	21	63.6
社内研修の実施	24	72.7
各種資格の取得や自己啓発の支援	25	75.8
OJT	26	78.8
技術の継承	9	27.3
メンター	2	6.1
小集団活動	4	12.1

5. 貴社の社員の人材育成や能力開発に課題はありますか。

教育制度	件数	割合 (%)
ある	31	93.9
ない	2	6.1

課題がある場合は、貴社における人材育成の問題点は何ですか。(複数回答可)

問題点	件数	割合 (%)
指導・育成できる人材が不足している	25	75.8
時間的な余裕がない	21	63.6
次世代の経営幹部層の育成がうまくいかない	10	30.3
指導・育成していく方法・ノウハウがわからない	5	15.2
適切な訓練・育成を可能とする設備や機関などが不足している	6	18.2
社員の意識の問題	16	48.5
教育体系の不備	14	42.4
その他 (予算)	1	3.0

6. 研修の日数：どのくらいの日程であれば、社員教育に参加させやすいですか。(複数回答可)

●日数

	日数	件数	割合 (%)
新人	半日	3	9.1
	1日	8	24.2
	2日	5	15.2
	3日	12	36.4
	4日	1	3.0
	5日	5	15.2
	それ以上	4	12.1
中堅社員	半日	5	15.2
	1日	15	45.5
	2日	8	24.2
	3日	7	21.2

管理職	4日	0	0.0
	5日	0	0.0
	それ以上	0	0.0
	半日	8	24.2
	1日	14	42.4
	2日	7	21.2
	3日	5	15.2
	4日	0	0.0
	5日	0	0.0
	それ以上	0	0.0

●希望する曜日

	日数	件数	割合 (%)
新人	平日	29	87.9
	土曜日	5	15.2
	日曜日	0	0.0
中堅社員	平日	25	75.8
	土曜日	14	42.4
	日曜日	2	6.1
管理職	平日	22	66.7
	土曜日	16	48.5
	日曜日	2	6.1

●希望する時間帯 (平日)

	日数	件数	割合 (%)
新人	昼間	27	81.8
	夜間	4	12.1
中堅	昼間	24	72.7
	夜間	7	21.2
管理	昼間	21	63.6
	夜間	9	27.3

7. 研修の費用：社員教育の研修の費用はどのくらいが適切ですか。(一人当たり、一日)

費用	件数	割合 (%)
1万～2万円	21	63.6
2万～3万円	8	24.2
3万円以上	1	3.0

[3] 考察

アンケートの設問と回答を見れば状況は明確に伝わってくる。

下手な考察は不要と思われるが、大半の企業が、人材育成について苦勞している事がうかがえる。

また、教育研修の日数は新人であれば、ある程度長期間掛けられるが、中堅・管理職は3日迄が限度のようだ。

そして研修の時間帯については、新人は平日の昼間、中堅・管理職は休日でも構わないようだ。

中堅・管理職は、教育研修は受けさせたいが、現業との兼ね合いが難しい、といったところだろう。

費用に関しては安い方が良いに決まっているが、「内容次第」という意見も挙がっていた。

【事務所紹介】

私ども事務所は、企業経営資源 「ひと」「もの」「かね」「情報」のうち「ひと」にかかわる問題解決の専門家、社会保険労務士事務所として平成11年6月に開業いたしました。

雇用形態の多様化により、ますます複雑化した人事・労務管理において、他の経営資源と異なり、「ここ」を持つ「人」を企業とともに成長させながら、一人ひとりをいかに活かしていくか…をテーマとして、スタッフ一同が研鑽に努めております。

開業当初一人だった社会保険労務士も有資格者を含め3名体制となり、女性ばかりの事務所でありましたが、戦力(?)としても充実して参りました。それぞれが、専門分野をもって、「企業様のよきビジネスパートナーであること」を志として、お客様企業発展のために、有益な情報発信・ご満足いただける業務サービス提供に日々努めております。

埼情協も公益となり、地域経済振興・情報高度化のため重要な役割を担ってきました。

協会会員企業の皆様はもとより、地域の皆様のお役に立てるよう、お力添えできましたら幸いです。

【取扱い業務】

- 労働保険／社会保険 書類作成・申請
- 就業規則・賃金規程その他規程 作成
- 労務監査
- 給与計算・給与計算事務代行
- 賃金制度構築・賃金診断
- その他 社内制度
- 助成金申請
- 年金請求
- 人事労務相談
- 行政指導・是正勧告対応 ほか



阿部真弓所長

【スタッフより一言】

＜青木 麻実子＞ 社会保険労務士

天然酵母を使ったパンを習い始めたのですが、発酵したパン生地や香りに毎回癒されています。イーストに比べ生地を発酵させるのが難しく、時間もかかるのですが、その分味にも深みがでるとのこと。私も深みのある人間をめざしたいです！

＜木内 まり子＞ 社会保険労務士・
年金アドバイザー 3級

昨年の夏、家族で台湾に行ってきました。美味しい飲茶を頂いたり、故宮博物館を見たり、とても楽しい旅になりました。少しの間、日常を離れてリフレッシュするのも大切ですね。秋に社会保険労務士資格を取得し、より一層お客様のために頑張っていきたいと思っています。

＜大野 貴美恵＞

先日次女が神社で結婚式を挙げました。ちょうど、七五三の参拝にいらしていた大勢の方々が祝福してくださり思い出に残る式となりました。結婚する事となったこのご縁を大切にしていってほしいと願っています。私も仕事をさせて頂く上で、皆様とのご縁を大切にしていきたいと思っています。



スタッフの皆さん

<鎮西 祥子> 行政書士

小学校低学年の長男や幼稚園児の次男までもが iPad やスマートフォンを難なく使いこなす様子から、新しいこと、物に臆せずチャレンジする姿勢を見習わなければ、と感じています。

<真野 恵子>

昨年、ヨガを始めました。週に1回1時間半だけですが、静かな空間で自分のからだに向き合う貴重な時間となっています。からだのしなやかさとともに、頭、心のしなやかさを求め、頑張りたいと思っています。

社 名：阿部社会保険労務士事務所

所 長：阿部 真弓

設 立：平成11年6月

所在地：〒108-0014

東京都港区芝 4-16-2

カテリーナ三田 311

・ JR「田町駅」三田口（西口）より
徒歩4分

・ 都営浅草線「三田駅」A6番出口より
徒歩2分

・ 都営三田線「三田駅」A9番出口より
徒歩2分

電 話：03 (3457) 4337

F A X：03 (4496) 4426

ホームページ：

<http://www.biz-consultant.jp/>

公益社団法人 埼玉県情報サービス産業協会 事務局より

明けましておめでとうございます



謹んで新年のお慶びを申し上げます

旧年中は格別のご厚情を賜り厚くお礼申し上げます

皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます

すでにご案内のとおり昨年4月1日より新たな法制度のもと

公益社団法人として発足しております

事業計画も順調に推移し、地域経済活性化のためIT利活用の
更なる促進をいたしたく、事務局一同精一杯努力していく所存です
今後もより一層のご指導、ご協力よろしくお願い申し上げます

専務理事 岩寄 正

事務局長 内田 陽一

事務局員 村岡 和子・北島 直実

私のストレス解消法

株式会社アーベルソフト
鈴木美由紀

ストレスという言葉を知ると、心にできる黒っぽい塊りがうかびます。

ストレス解消というのは、その塊りをもみほぐしたり、溶かしたりして流しだす作業のように思っています。

1. 静める



私の先生

「初心者でも可」という言葉と講師の方の袴姿に惹かれ、今年の春から弓を始めました。

同じ弓を引く競技でも、アーチェリーは今年ロンドンオリンピックで銅メダルを獲得して大いに盛り上がりましたが、私が始めたのは日本古来の武道としての弓道です。

弓道の動作一つ一つには細かい決まり事があります。初心者の私にとっては覚えるのに精いっぱい。

毎回緊張の連続ですが、静かな呼吸に合わせ、身体の動きを整えていくうちに、不思議と心も落ち着いていくのです。

2. ほどく

映画館で映画を見るのが好きです。洋画でも邦画でも、アクションから恋愛ものまで何でも。

映画好きの仲間と見て、感想を語り合うのも楽しいですが、特にひとりきりで見るのが好きです。笑ったり泣いたり、自分の感情を素直に出せるからです。

2012年のBest 1は「ブラック・スワン」でした。ひとりの女性の夢と絶望、純粋な心と嫉妬や疑いの気持ち。人の心の奥深いところにある感情を、すばらしい音楽と舞台のようなバレエシーンとともに表現していて、とても感動的な作品でした。

心に沁みる映画で心を揺さぶられ、暗闇にまぎれて大量の涙を流します。すると、見終わったあとは心が解放されたように感じるのです。

3. まあるくする



家でくつろぐ時にお気に入りのブランケットがあります。それにくまってソファに座ると飼い猫がもぐりこんできます。そのブランケットは彼もお気に入りのようです。

猫はとても気まぐれな生き物なので、いつも近寄ってきてくれるわけではありません。

「おいで」と呼んでも、しっぽだけ振って知らないフリをされることもあります。

そんな時にそのブランケットは強い味方です。お気に入りのブランケットと私のおなかまくらの上でのどをゴロゴロ鳴らして丸くなっている猫をなでていると、

私の心もまあるく、まあるくなっていくのです。

遠い思春期の頃、大人になったらもっと楽に生きられると思っていました。

けれど、大人になった今も、日々、思うようにならないことや、自分ではどうすることもできないことがたくさんあります。

心の中にはストレスの小さな石ころがいっぱいです。

その小さな石ころが大きな岩になって、心を押しつぶしてしまわないように、石ころを溶かす魔法の時間を、これからも大切にしたいと思います。

● 行事報告 (平成24年10月～12月) ●

	日付	行 事 名	担当部会等	員数	場所・時間
10月	2日	第2回理事会	事務局	18名	大宮サンパレス「華宴」 13:30～
		学校と企業との就職交流会	求人部会	会員:30名 学校:21名	大宮サンパレス「フェアリー」 交流会 15:00～17:00 懇親会 17:00～18:30
	10日	WCIT 大会 結団式	事務局	11名	フジミック埼玉 説明会 16:00～
	11日～ 12日	IT 研修	研修教育部会	10名	JACK ビル 14階 9:30～17:00
	16日	HP コンテスト部会	HP コンテスト部会	5名	事務局 15:00～16:00
	18日～ 19日	IT 研修	研修教育部会	11名	JACK ビル 14階 9:30～17:00
	21日～	WCIT カナダ・モントリオール大会	事務局	14名	カナダ モントリオール パピリオン 10/22・23・24・25日
	23日	メトロエリア・グリーン会	事務局	8名	相模原カントリークラブ
	25日	第6回 IT 活用経営支援 NW 会議	ビジネス部会	12名	SSC403 15:00～17:00
11月	3日	システム技術部会 合宿	システム技術部会	9名	秩父
	6日	HP コンテスト部会	HP コンテスト部会	9名	事務局 15:00～
		ビジネス部会	ビジネス部会	9名	事務局 15:00～
	7日～	ANIA 宮崎大会	事務局	14名	宮崎シーガイアにて 11/7・8・10日
	14日～	ASOCIO スリランカ大会	事務局	10名	スリランカ コロンボにて 11/15・16・17日
	15日～ 16日	IT 研修	研修教育部会	17名	JACK ビル 14階 9:30～17:00
	22日	第3回理事会	事務局	18名	エレクトス(株) 会議室 13:30～
		HP コンテスト最終審査会	HP コンテスト部会	32名	埼玉会館 7A 会議室 14:30～
	26日	第6回 IT 活用経営支援 NW 会議	ビジネス部会	9名	SSC403 15:00～17:00
12月	7日	求人部会	求人部会	6名	エレクトス(株) 会議室 15:30～
	10日	首都圏連絡協議会	事務局	今井理事 事務局長	神情協 15:00～
	13日	人材確保推進委員会	人材確保推進 委員会	6名	事務局 15:00～
	14日	ビジネス部会	ビジネス部会	9名	SSC403 10:00～12:00
		ビジネス交流会	ビジネス部会	19名	大宮ソニックシティ905号室 13:50～
		地域連携事業連絡全国会議	ビジネス部会	専務理事 土橋部員	JISA 15:00～
	18日	HP コンテスト部会	HP コンテスト部会	4名	事務局 15:30～
	19日	ビジネスアリーナ2013 説明会	ビジネス部会	37企業	中小企業産業公社 13:00～
	21日	第3回 埼玉 IT 利活用 経営支援ネットワーク会議	ビジネス部会		埼玉会館 6B 会議室 13:00～

<IT なんでも相談室>

経済振興・経営革新に IT 利活用が大きな課題となっております。

政府・県も様々な IT 関連施策を計画しておりますが、当協会でも中小企業の皆様の IT に関するお悩み、IT 投資など様々な問題についてご相談に応じます。

場所：〒331-0823 さいたま市北区日進町2丁目1864-10
公益社団法人埼玉県情報サービス産業協会 事務局内

受付相談 専用電話 048(660)1788



■ ■ ■ 編集後記 ■ ■ ■

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。

昨年は埼情協の公益法人化という一大イベントがありました。

初年度と言う事もあり、まだ公益法人としての活動は模索中でしたが、今年は本格的に取り組んでいかねばなりません。

その一環として「社員教育・人材育成」に関するアンケートを実施しました。今、企業に於いてどの様な研修が必要か、どの様な資格が求められているか、について回答を頂きました。結果は本文を見て頂きたいと思いますが、このアンケート結果は会員企業だけでなく、情報業界を志望する学生にも大いに役立つはずです。今求められている技術は何か等が一目瞭然だからです。今後もこのような、地域社会に必要な情報を提供していく所存です、ご期待ください。

昨年末には、3年ぶりに政権が民主党から自民党に変わりました。小選挙区制という事もあり、劇的な変化でしたが、今後の政策如何によっては再度の

政権交代があるかも知れません。民主党の失敗は、実現出来ない薔薇色の夢を与え過ぎた事に寄ると思われます。

我が埼情協は公益法人の名に恥じないよう、公共性の高い諸事業を積極的に推進して行かなければなりません。政治の世界と違い地味な活動ですが、協会員が一丸となって取り組んでいく必要が有ります。

今年は埼情協が任意団体として発足して20周年の節目の年でも有ります。

皆様の更なるご支援・ご協力をお願い申し上げる次第です。

今年が皆様にとって良い年となりますよう、祈念いたします。
(今井)



SAI-PRESS 編集委員

編集長 今井 明 (蓼科情報)

岩 寄 正 (協会専務理事)

小川 智之 (関東図書)

古山 義信 (ボルボ・IT・ジャパン)

平野 友紀 (メディア工房)

深澤 陽平 (蓼科情報)

松島 勲 (デマンドアンドコミュニケーションズ)

吉野 曠男 (AGS システムアドバイザー)

矢吹 武重 (ミツイフ)

山崎 喜久男 (フジコミュニケーション)